

『大学院特別研究生関係』史料目録（一九四三〜一九四五年度）

小川 智瑞恵

解題

一 大学院特別研究生制度の概略

大学院特別研究生制度と通称される制度は、一九四三（昭和一八）年九月二九日、文部省令第七四号「大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件」の発令に基づき、同年一〇月一日より実施された。東京、京都、東北、九州、北海道、大阪及び名古屋の七つの帝国大学と、東京工業、東京商科、東京文理科の三つの官立大学、慶応と早稲田の二つの私立大学の計一二大学の大学院あるいは研究科に適用された。定員は全体で、第一期五〇〇名以内、年限二年、第二期は定員二五〇名以内で年限三年と定められ、研究年限の一・五倍の就職義務期間が課された。

一九四三年一〇月二〇日、勅令第七五五号「在学徴集延期臨時特例」により、在学中の学生に対する在学徴集延期が認められなくなった。これにわずかに先立って制定された大学院特別研究生制度は、兵役が免除され、入学金、授業料等は無料の上、学資九〇円以上が与えられるという待遇だったのである。

この制度は敗戦後も継続され、一九四九年以降は特別研究奨学生として日本育英会制度に移行、運営された。一九五〇年度からは大学院研究奨学生と改称、育英会予算に組み入れられた。採用計画や割当は文部省が行い、事務手続きは育英会が負担した。旧制大学院の改称の伴い、一九五七年度に新規採用を中止、一九五八年度に運営を中止している。

特別研究生制度については、「東京大学百年史」など、この制度を適用された各大学の年史に言及されている。しかし、この制度に関する予算問題、全体で実際に何人いたのか、戦争協力のための制度であるにもかかわらず、戦後ほどのような位置づけで予算が組まれたのかなど、明らかに不十分な点が多い。

二 東京大学史料室所蔵の関連史料

東京大学には、特別研究生制度に関して次のような史料がある。「昭和十八年度大学院特別研究生関係」、「昭和十九年度大学院特別

研究生関係』、『東京帝国大学 昭和十九年度大学院特別研究生候補者調査表』、『昭和二十年度大学院特別研究生関係』、『自昭和十八年度至昭和二十二年大学院(第一期)特別研究生名簿』、『東京帝国大学 昭和二十年度第一期大学院特別研究生候補者名簿』、『東京帝国大学 昭和二十年度第二期大学院特別研究生候補者名簿』等である。

今回は、『昭和十八年度大学院特別研究生関係』、『昭和十九年度大学院特別研究生関係』、『昭和二十年度大学院特別研究生関係』をもとに、史料目録を作成した。そしてその中から、先に述べたこの制度の疑問点全てに答えるものではないが、文部省令第七四号が実際にどのように運用されていたか、興味深い史料を事項別に記してみたい。なお、史料は解題の後に付し、さらにその後には史料目録を掲載する。

三 選定基準に関して

「大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件」公布の主旨を、文部省は「殊ニ科学戦、思想戦タル様相ガ益々激化シタ現下ノ情勢ニ於テハ學術ノ研究ハ洵ニ焦眉ノ急トナリ、又研究者ニ其ノ人ヲ得ルコトハ極メテ肝要ナコトトナツタノデアル、〔中略〕本年度ノ銓衡ニ当ツテハ特ニ決戦下ノ戦力増強ニ直接関係アルモノニ限ツテ選バレル予定デアル」と説明している。省令第七四号第四条では、「特別研究生タルコトヲ得ル者ハ人物優秀、身体強健ニシテ高度ノ研究

能力ヲ有スル者トス」と規定している。実際、この基準に沿って制度が運用されていたことが史料から読みとれる。一九四三年一月一日付、総長より文部次官に宛てた文書に、特別研究生として補欠推薦する場合の基準として、研究事項が直接戦力増強に関係があるからとの指摘がなされている(史料一九四三—二九—一、一九四三—二九—二)。

一九四四年度になると、「戦力増強」のためとの主旨は一層強調されるようになる(史料一九四四—一九)。その上、この年度から、文部省の指示により特別研究生は「理科的学科」のみの選定に限られ、法・文・経済学部からの選定は停止となった。特別研究生の研究は、省令第七四号第九条で「指導教授ノ指導ヲ受ケ研究ヲ為スモノトス」と定められている。一九四四年一〇月には、「国家喫緊ノ科学研究ニ従事スル」教官等の「研究」に「絶対不可欠ノ要員」として、「一九」となって研究する者と、特別研究生は位置づけられている。(史料一九四四—七)。「研究事項」についても、「決戦非常措置要綱ノ趣旨ニ則リ本年度ハ決戦遂行ニ国力ノ全力ヲ集中スルコトト」なった事態に合うものであること、「理科的学科」の中でも「純農的ナル研究事項」を極力避けるようにとの指示も文部省専門教育局長から出されている(史料一九四四—八)。同様の趣旨の文書は一九四五年にも見られる(史料一九四五—八—一八、一九四五—八—一九、一九四五—八—二〇、一九四五—八—二一)。

四 徴集に關して

『東京大学百年史通史二』には、特別研究生は「兵役を免除され」（六五八頁）とあるが、一筋縄にはいかなかつたらしい。特に一九四三年度には、徴兵に關する文書が多く収められている。

第一に、補欠者選定の際、徴集者であるか否かが選定の一つの基準になつてゐることが分かる。例えば、一九四三年一月三日付、文部次官より東大総長宛文書には、一九四三年度の徴集者は、一月の補欠推薦の審査から省く旨が通達されている。また、同文書には、選定の日付は一〇月三日であるが、十一月五日までに入営応召等により入隊を終えた者には、解除の取り計らいをしないようにと記されている（史料一九四三—三〇）。

その他、同文書には、文科系の者は、軍において、兵役上、特別の考慮を払われないことも申し渡されている。一九四三年一〇月五日、文部省専門教育局長より東大総長宛文書にも、追加推薦の際、文科系の者は、兵役・召集の關係から候補者として避けるよう通告されている（史料一九四三—三四）。

第二に、徴集延期が見込みとして語られ、まだしっかり規定されていないことを示すやりとりもある。一九四三年六月二五日付、文部省専門教育局長より東大総長に宛てた文書には、特別研究生は、研究期間中徴集延期の取り扱いとなる見込みであること、本年度徴兵検査を既に受けた者も同様の扱いとなる見込みが伝えられている。ただし、既に短期現役陸海軍志望者については、本年度はその

志望の取消をなるべく避けるようにと指示している。これらは陸軍当局が了解済みあるが、協議の上、変更される可能性もあると示されている（史料一九四三—二二）。

第三に、特別研究生が臨時召集を受けた際の対応も史料に残っている。一九四三年一月五日に総長から文部省専門教育局長に宛てられた「大学院特別研究生臨時召集解除二関スル件」によると、八月一日より三ヶ月間教育召集のため入隊した第一工学部学生が、一〇月末日の除隊期日に更に臨時召集を命じられ在隊している中で、解除が依頼されている。一月四日に、解除手続きは文部省より陸軍省に申請するようにとの、この特別研究生の参謀本部に勤務する兄からの私信の内容が、第二工部長より庶務課長に伝えられている（史料一九四三—三六一、一九四三—三六一二）。なお、この特別研究生は、一九四五年六月七日にも入隊を命じられた。召集解除の心配が所属学部から庶務課へ、さらに総長から文部省専門教育局長へ依頼され、結局六月七日応召のところ即日帰郷をゆるされ、研究に戻っている。これは一九四五年度の出来事であるが、一九四三年度特別研究生關係の史料の中に綴られていた（史料一九四三—四九一、一九四三—四九二、一九四三—四九七）。

第四に、入営延期が困難なケースがあつたことが分かる。一九四三年一月一〇日の文部省専門教育局長から東大総長に宛てた文書には、一九四二年徴集現役兵については、引き続き陸軍省と折衝中であるが、特別研究生中、唯一の例外として入営延期の措置を受けることが難しいと、記されている。これに対し、一九四四年四月以

後に入営するよう通知された者は、この期日までに兵役法の改正を見越した上での通知發送なので、入営延期の措置を講ずる必要はないという。しかし、一九四四年四月以前に入営や応召の通知があった場合は、報告と延期を申し出るよう追て書きがなされている(史料一九四三―四〇)。

このほかにも、一九四三年、一九四四年に入営延期や召集解除の依頼がなされている(史料一九四三―三八―一、一九四三―三八―二、一九四三―三八―三、一九四三―三九―一、一九四三―三九―二、一九四四―一六―一、一九四四―一六―二)。

このような各機関の対応を見てくると、徴兵及び応召に関する特別研究生の扱いについては、陸軍省が影響力を持つており、また、全ての特別研究生に単純に兵役免除が実施されていたわけではなかったことが分かる。

五 外部からの入学志願

「大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件」第六条に、「第一条ノ大学ハ特別研究生トシテ入ラシムルニ足ルベキ者ヲ大学学部ニ所定ノ在学年限在学シタル者ニ限ラズ汎ク一般ヨリ選ビ文部大臣ニ推薦シテ其ノ認可ヲ受クベシ」とある。実際、一般からの応募があったことが確認できる。その中には、大学を指定しないで文部省に選定願を提出し、東京帝国大学が適当と判断され、文部省専門教育局大学教育課長から総長宛に通知が送られたケースがある。また女

性の志願者もいたことも分かる。ただ、一九四三年度は既に銓衡濟みなどの理由によって採用された者はいなかった(史料一九四三―一六、一九四三―一七―一、一九四三―一七―二、一九四三―一八―一、一九四三―二〇―一、一九四三―二二―一、一九四三―二二―二、一九四三―二二―一、一九四三―二二―二、一九四三―二二―三、一九四三―二二―四)。

一九四四年度も一般からの応募がある。満州国からの志願者がいたこと、旅順工科大学の学生が特別研究生に内定していることがわかる(史料一九四四―一)。しかし管見の限り、被植民者からの応募はない。

六 特別研究生の出張

一九四四年度から、特別研究生が、調査のための出張を認められているケースが見られる(史料一九四四―一二―二、一九四四―一四)。

一九四五年度も、研究生が調査のため出張を許可されている。行き先は造船所や株式会社、韓半島などに及んでいる(史料一九四五―一一―一、一九四五―一一―二、一九四五―一四―一、一九四五―一四―二、一九四五―一五―一、一九四五―一五―二)。

七 退学

一九四五年度には特別研究生を退学している学生が何人かいる。その理由はいくつかある。例えば、一九四四年度大学院特別研究生として入学し、一九四五年二月の時点では出張していた学生が、九月には、終戦によって研究事項の目標を失い、研究中止のやむなきに至り、退学を申し出ている（史料一九四五―六一二、一九四五―六一三、一九四五―六一四、一九四五―一七）。また、実家が罹災し、かつ終戦によってやむなく研究事項を変更し、修学継続が難しくなったことを事由としている場合もある（史料一九四五―二二）。ほかに、専任講師囑託のため退学を申請する学生もいる（史料一九四五―二二一、一九四五―二二二、一九四五―二二三、一九四五―二二四）。これらの場合、退学に伴い、学費及び研究費返納の義務が問い合わされている。「大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件」第一六条では、「前条ニ依リ特別研究生ノ選定ヲ取消サレタル者及研究年限終了後ノ服務義務ヲ怠リタル者ニ対シテハ文部大臣ハ学資及研究費ヲ償還セシムルノ外適宜ノ措置ヲ為スコトアルベシ」と償還義務が明示されているが、退学に対する措置は規定されていない。一九四五年一月には、退学に関して、文部省より電話にて回答があったことが分かる。また、退学しても、償還義務を免除された学生もある。

八 敗戦に伴う変化

敗戦に伴い、特別研究生を今後どうするかということが通達されている。これによると、「大学院又ハ研究科ノ特別研究生ハ今後継続実施スルコト」とあり、継続の旨が通牒されている（史料一九四五―一六一二）。また、研究事項を「平時ノ研究事項」に変えるようにとの指示があり、実際に変更がなされていることがわかる（史料一九四五―一九）。このようにして大学院特別研究生制度は敗戦後も継続された。

史料編

凡例

- 1 成案を翻刻し、編者が適宜改行等を行なった。
- 2 () 内の一九四三は、「昭和十八年度特別研究生関係」、一九四四は「昭和十九年度特別研究生関係」、一九四五年は「昭和二十年年度特別研究生関係」を示し、ハイフン(―)の後の番号は、データベースの各年度の丁数及び枝を表わす。
- 3 人名は■で示した。
- 4 () 内は編者による注である。
- 5 漢字は常用漢字に改めた。

選定基準に關して

史料一九四三—二九—一

發專二六二號／昭和一八年十二月三日

文部省專門教育局長 永井浩 印

東京帝國大學總長殿

大学院又ハ研究科特別研究生ニ關スル件

大学院又ハ研究科特別研究生補欠ノ銓衡ハ過日十三日附發專二六二號照會ヲ以テ銓衡會ニ出席スベキ者ヨリ文書ニヨリ御意見ヲ徵シタル結果候補者名簿中×印ノ者ヲ除キ原案ニ基キ總テ認可相成タルニ付御了知相成度

追而 貴學ニ於ケル之カ選定ノ日附ハ銓衡ノ際ニ注意事項記ノ五御含ミノ上便宜十月三十日トシテ差支無之ニ付為念申添フ

史料一九四三—二九—二

急 東大庶第九九九號 決裁十一月十五日／昭和十八年十一月十五

日起案

案（十一月十五日附）

年月日

總長

文部次官宛

大学院又ハ研究科特別研究生ニ關スル件

本月十三日附發專二六二號ヲ以テ御申越ニ係ル標記ノ件了承右ハ左記ノ通及回答候也

記

○印 東京帝國大學第一工學部關係

■ ■ ■ ■ ■

右者昭和一六年十二月ノ卒業ニテソノ研究事項モ直接ニ戰力増強ニ關係アリソノ他何等本文注意事項ニ關シ支障ナキモノト考ヘラルルニ付特別研究生トシテ選定ヲ希望ス

△印 東京帝國大學法學部關係

■ ■ ■ ■ ■

△印 東京帝國大學文學部關係

■ ■ ■ ■ ■

右二件ハ貴案ノ儘特別研究生ニ選定ヲ認メラレ度

史料一九四四—九

發專一〇八號／昭和十九年四月五日

文部省專門教育局長 印

東京帝國大學總長殿

大学院又ハ研究科特別研究生ニ關スル件

昭和十九年度特別研究生ノ選定ニ付テハ近ク具體的要綱ヲ通牒相成ベキ見込ナルモ取敢ヘズ左記人員ノ範圍内ニ於テ銓衡相成ベキニ付御含ミノ上可然御準備置相成度尚本年度ハ其ノ研究事項ニ就テハ特ニ戰力増強ニ直接必要アルモノニ限ラル、見込ニ付併セテ御含ミ相成度〔以下略〕

史料一九四四―七

發專一〇八号／昭和十九年四月十八日

文部省専門教育局長印

東京帝国大学総長殿

大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件

本年度特別研究生ノ銓衡ニ関シテハ特ニ左記要綱ニ依リ候補者ヲ銓衡ノ上来ル四月末日迄ニ御推薦相成度

一、本年度特別研究生ノ決定ハ五月中旬迄ニ之ヲ行フコト

二、本年度特別研究生ノ選定ハ理科の学科ニ限り之ヲ行ヒ文科の学科ニ付テハ今回ハ之ヲ停止スルコト

三、特別研究生ハ現情ニ鑑ミ特ニ国家喫緊ノ科学研究ニ従事スル教授、助教授等ノ研究補助員タルノ任ニ当ラシムルニ重点ヲ置クコト

從ツテ特別研究生ハ指導教官ノ研究ニ絶対不可欠ノ要員ニシテ真ニ教官ト一丸トナリテ研究ニ従事シ之ガ強力ナル推進力タリ得ベキ者ヲ選定スルコト

四、右ノ研究事項ハ決戦態勢ニ応ズベキ事項ニ限ルモノトシ長期ニ亘ラザレバ効果ヲ期シ難キ事項ハ之ヲ控ヘルコト

尚研究事項ハ明確且具体的ニ表示スルコト

五、特別研究生ノ選定ハ出身学校ノ如何ニ拘ラズ真ニ公平厳正ニ之ヲ行フコト

六、特別研究生ノ推薦ニ当リテハ候補者ニ順位ヲ附シ定員ノ概ネ一割程度ノ補欠推薦者ヲ用意スルコト

尚推薦洩ノモノニ付テハ推薦者ニ準ジ別紙トシテ関係書類ヲ整理ノ上送付スルコト

銓衡ノ際試験ヲ課シタル場合ハ試験ノ方法及結果ニ付概要ヲ送付ノコト

尚推薦ニ当リテハ研究事項ノ説明書ヲ別紙トシテ用紙スルコト之ガ記載ニ付テハ例ヘバ「何々委嘱ニ依ル何々ノ研究ニ従事スル教官ノ研究遂行ノタメ幾名ノ補助員ヲ要スベキ処然々ノ事情

ニアリ特別研究生何某ハ最適任者ニシテ且絶対不可欠ノ研究員ナリ」等ノ如ク明確且直截ナル説明書ヲ附スルコト

七、特別研究生選定ノ手續及書類形式等ハ凡テ昨年ト同様ニ取扱フコト

史料一九四四―八

發專一〇八号／昭和十九年四月十八日

文部省専門教育局長印

東京帝国大学総長殿

大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件

本年度特別研究生ノ選定ニ付テハ別途銓衡ニ関スル要綱通牒相成タル処決戦非常措置要綱ノ趣旨ニ則リ本年度ハ決戦遂行ニ国力ノ全力ヲ集中スルコトト相成タルニ付從ツテ研究事項モコノ線ニ沿フモノ

ニ限ラルベク旁々軍ノ要望モ有之種々研究ノ処各学部別定員ニ付左記ノ如キ取扱致シ度キニ付御了知ノ上万全ヲ期セラレ度

一、医学関係ニ付テハ軍医要員不足ノ実情ニ鑑ミ特別研究生ノ定員

ヲ減少スルヤモ知レザルヲ以テ之ガ推薦ニ当リテハ十分留意シ
 定員ノ概ネ三割ハ之ヲ理学、工学ニ振替へ得ル様配慮シ置クコ
 ト

二、農学関係ニ付テハ純農的ナル研究事項ハ極力之ヲ避ケ定員ノ一
 部ヲ理学、工学ニ振替へ得ル様推薦ニ当リ配慮シ置クコト

三、右ノ措置ニ関連シテ理学、工学関係ニ付テハ定員ノ概ネ二割推
 薦者ヲ増加シ置クコト

史料一九四五―八一―一八

昭和二十年二月九日起案

案

年月日

庶務課長

各学部長(医 理 二工 一工 農)宛

大学院及研究科ノ特別研究生ニ関スル件

標記ノ件ニ関シ本月六日附東大庶第一二二号ヲ以テ及移牒置候処今
 般文部省専門教育局長ヨリ別紙写ノ通申越候条右御了知相成度依命
 此段及移牒候也

史料一九四五―八一―一九

発專二九号

昭和二十年二月六日

文部省専門教育局長 印

東京帝国大学総長殿

大学院及研究科ノ特別研究生ニ関スル件

本年度特別研究生ノ選定ニ付テハ別途銓衡ニ関スル要綱ヲ通牒相成
 タルモ諸般ノ情勢ニヨリ本年度ニ於テモ研究事項ハ特ニ決戦遂行ニ
 必須ノモノニ限ラルベク旁々軍ノ要請モ有之各学部別定員ニ付左記
 ノ如キ取扱ヲ可致ニ付御了知ノ上萬ヲ期セラレ度

一、医学関係ニ付テハ軍医要員不足ノ実情ニ鑑ミ特別研究生ノ定員
 ヲ減少スルヤモ知レザルモ努メテ之ヲ充足スル様致度ニ付前年
 以前ノ卒業者等ヲ適當ニ按配シテ推薦セラレ度キコト

二、農学関係ニ付テハ純農的ナル研究事項ハ極力之ヲ避ケ定員ノ一
 部ヲ理学、工学ニ振替へ得ル様推薦ニ当リ配慮シ置クコト

三、右ノ措置ニ関連シテ理学、工学関係ニ付テハ定員ヲ幾分増加シ
 得ル様配慮シ置クコト

史料一九四五―八一―二〇

急 東大庶第一二二号ノ昭和二十年二月六日起案

案

年月日

庶務課長

各学部長(医、一工、理、農、二工)宛

大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件

昭和二十年特別研究生ノ銓衡ニ関シ文部省専門教育局長ヨリ別紙
 写ノ通申越候條右別紙ニテ御了知ノ上候補者ヲ来ル二月十七日迄ニ

御申越相成度依命此段及通知候也

第二案

年月日

庶務課長

各学部長(法、文、経)宛

大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件

昭和二十年度特別研究生ノ選定ハ理科的学科ニ限り之ヲ行ヒ文科的学科ニ付テハ之ヲ停止スルコト、相成タル旨文部省専門教育局長ヨリ申越候條右御了知相成度依命此段及通知候也

史料一九四五—八—二一

發專二〇号ノ昭和二十年一月三十一日

文部省専門教育局長印

東京帝国大学総長殿

大学院又ハ特別研究生ニ関スル件

昭和二十年度特別研究生ニ関シテハ特ニ左記要請ニ依リ候補者ヲ御銓衡ノ上来ル二月廿日迄ニ御推薦相成度

記

- 一、本年度特別研究生ノ決定ハ二月中旬迄ニ之ヲ行フコト
- 二、本年度特別研究生ノ選定ハ理科的学科ニ限り之ヲ行ヒ文科的学科ニ付テハ之ヲ停止スルコト
- 三、選定ニハ現情勢ニ鑑ミ特ニ国家喫緊ノ科学研究ニ従事スル教授、助教等ノ研究ノ補助員タルノ任ニ当ラシムルニ重点ヲ置クコト

ト從ツテ指導教官ノ研究ニ絶対不可欠ノ要員ニシテ眞ニ教官ト一丸トナリテ研究ニ従事シ之ガ強力ナル推進力タリ得ベキモノヲ選定スルコト

四、右ノ研究事項ハ決戦態勢ニ応ズベキ事項ニ限ルモノトシ長期ニ亘ラザレバ効果ヲ期シ難キ如キモノハ差控フルコト

五、選定ニ当リテハ出身学校ノ如何ニ拘ラズ眞ニ公平厳正ニ之ヲ行フコト

六、推薦ニ当リテハ候補者ニ順位ヲ附シ定員ノ概ネ一割程度ノ補欠推薦者ヲ用意スルコト

尚推薦洩ノ者ニ就テモ推薦者ニ準ジ別紙トシテ関係書類ヲ送付スルコト

銓衡ノ際試験ヲ課シタル場合ハ試験ノ方法及結果ニ付概要ヲ送付スルコト

推薦ニ当リテハ別紙トシテ研究事項ノ説明書ヲ添付スルコト尚之ガ記載ニ付テハ例ヘハ「何々委嘱ニ係ル何々ノ研究ニ従事スル教官某ノ研究遂行ノ為何名ノ補助員ヲ要スベキ処特別研究生候補者何某ハ然々ノ事情ニアリテ右候補者トシテ最適任且絶対不可欠ノ研究要員ナリ」等ノ如ク明確且直裁ニナスコト

七、本年度選定ノ手続及書類形式等ハ凡テ昨年ト同様ニナスコト(四十部提出ノコト)

徴集に關して

史料一九四三—三〇

急ノ發專二六二號ノ昭和十八年十一月十三日

文部次官印

東京帝国大学總長殿

大学院又ハ研究科特別研究生ニ關スル件

大学院又ハ研究科特別研究生補欠推薦者中文部省トシテハ諸般ノ事情ニ基キ慎重ナル下審査ノ結果別冊ノ如キ選定ヲ為スヲ適當ト認メラルルモ右ニ付左記注意事項御含ミノ上御意見至急御開示相成度

追而 今般ハ銓衡会ヲ開カズ書面ニ依リ各位ノ御意見ヲ伺フコトトナシタルニ付右御了承相成度

尚來ル十一月十五日迄ニ御回報無之時ハ御異議ナキモノト認ムベ

キニ付御含ミ相成度

記

一、本年度徴集ノ者ニ就テハ今次ノ審査ヨリ之ヲ省クコト

二、本年度卒業者ニ就テハ第一次ニ於テ銓衡済ナルモノト了承サル

ルニ付今次ノ審査ニ當リ銓衡上研究ヲ要スベキ者トシタルコト

但シ召集解除者ニ就テハ此ノ限ニ在ラズ

三、文科系ノ者ニ付テハ軍ニ於テ兵役上特別ノ考慮ハ之ヲ拂ハレザ

ルコト

但シ京都帝大ノ留保者一名ニ就テハ研究事項ニ付軍ノ要望ニ基

キ一層直接ニ戦力増強ニ資スルモノタルコト

五、尚選定ノ日附ハ十月三十日ヲ以テ為ス見込ナルモ軍ニ於テハ此

ノ間入營應召等ニヨリ入隊ヲ了シタルモノニ就テハ解除ノ取計ヲ為サレザルコト

大学院又ハ研究科特別研究生補欠者選定參考表

○ 1 未応召者 一三名

本年度以前ノ卒業者 ◎文理大取消者ニ代ル者 一名

◎ 2 召集解除者 七名

理科

× 1 本年度徴集者 六名

本年度卒業者 ○ 2 本年度以前ノ徴集者 二名

(未応召者)

◎ 3 召集解除者 一名

理科合計 三〇名

△ 1 未応召者 五名

本年度以前ノ卒業者 △ 2 召集解除者 二名

(永久兵役免除一名即日帰郷一

名)

文科

× 1 本年度徴集者 ナシ

本年度卒業者

△2 本年度以前ノ徵集者 ナシ

(未応召者)

△3 召集解除者 ナシ

◎京都帝国大学留保者 一名

文科合計 八名

文理科合計 三八名

備考

◎印ハ選定シテ然ルベキ者

○印ハ選定スルヤ否ヤニ付研究ヲ要スベキ者

△印ハ特別研究生トシテ選定シテ然ルベキモ軍ニ於テ兵役上特

別ノ考慮ヲ拂ハレザル者

×印ハ選定致シ難キ者

史料一九四三―三四

庶第999号/昭和十八年十月五日

文部省専門教育局長 永井 浩印

東京帝国大学総長殿

大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件

標記ニ関シ貴学ニ於テハ本年度定員ニ満タザルニ付候補者ヲ十月二十五日迄ニ追加推薦相成レバ銓衡会ニ諮リ審議ノ余地モ有之ベク存ゼラル、ニ付御含ミノ上若シ適任者有之バ前回同様八月二十五日附発專一八一号ニ依リ御推薦相成度

追テ本年度ハ貴学外ノ一般人ヲ対象トシテ銓衡相成度尚銓衡ニ當リテハ嚴重ナル試験等適當ナル方法ニ依リ直ニ優秀ナル者ノミヲ推薦セラレ度特ニ文科系統ニ在リテハ兵役ノ關係ヲ御考慮ノ上入営、召集等ヲ予想サル、者ハ之ヲ避ケラレ度
尚応募セントスル者ニ対シテハ別添書類ヲ交附致セシニ付御了知相成度

本年度特別研究生トシテ大学院又ハ研究科ニ入り度キ者ハ左ノ要項ニ從ヒ応募スルコトヲ得

一、欠員アル大学々部

東京帝大 工、法、文各学部

京都帝大 文、経各学部

東北帝大 工、理、法文各学部

九州帝大 工、理、法文各学部

大阪帝大 工学部

名古屋帝大 工学部

東京商大

東京文理大 理科系統学科

東京工大

二、応募セントスル者ハ十月二十日迄ニ願書(第一号書式ニ依ル)履歷書(第二号書式ニ依ル)最終卒業学校ノ成績証明書、主ナル研究業績又ハ著書ノ記録、最終卒業学校長事業主其ノ他ノ推薦書等ヲ志望大学総長(又ハ学長)ニ提出スベシ。
志望大学無キ者ハ文部省専門教育局大学教育課ニ提出スレバ、

右ノ課ニ於テ適當ナル大学ヲ選択シ書類ヲ送付ス。

三、大学ハ必要アリト認ムル場合ハ本人ヲ呼出シテ銓衡スルコトアルベシ。

× × × × × × × ×

尚大学卒業程度ノ学力ヲ有シ高度ノ研究能力ヲ有スルモノニ限ル、此ノ点ニ関シテハ当該大学ニ於テ嚴重銓衡相成予定ニ付御了知相成度

史料一九四三—一二

〔秘〕 庶第999号／昭和十八年六月二十五日

文部省専門教育局長 永井浩〔印〕

東京帝国大学総長殿

大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件

標記ノ件（所謂新制大学院ノ学生ナリ）ニ関シ左記事項ハ特別研究生志望者ニ伝達差支無之ニ付可然御取扱相成度

記

一、大学院又ハ研究科ノ特別研究生ハ研究期間中徴集延期ノ取扱ヲ為サルル見込ナルコト本年度既ニ徴兵検査ヲ受ケタル者ニ付テモ同様ニ取扱ハルル見込ナルコト

尚本項ハ公表サルル迄ハ教授及本人以外ニハ極秘ノ取扱ヲ為スベキモノナルニ付本人ニ伝達サルルトキモ嚴ニ他言ヲ禁ジラレ度

二、貴学ニ於テ特別研究生トシテ推薦セラルベキ者ノ氏名、生年月

日、本籍地、現住所及兵役關係（徴集年、役種、兵種、官等級、本年徴兵検査受驗ノ有無）ヲ記セル書類ハ七月末日迄ニ必着スル様専門教育局長宛提出サルベキコト

三、既ニ短期現役等陸海軍ニ志望セル者ニ付テハ本年度ニ於テハ特ニ其ノ志望ヲ取消サシムルガ如キコトハ成ルベク避ケラルルコト

注意 本案ハ大体ノ趣旨ニ付陸軍当局了解済ナルモ字句ノ末ニ至リテハ陸軍省ト協議ノ上変更サルベキコトアルベシ

史料一九四三—三六一—

急ノ東大庶第一、五六〇号／決裁十一月五日／昭和十八年十一月五日起案

案

年月日

総長

文部省専門教育局長宛

大学院特別研究生臨時召集解除ニ関スル件

本学大学院特別研究生 ■■■ 去ル八月一日ヨリ三箇月間教育召集ニヨリ京都市伏見区深草中部第四二部隊ニ入隊致候処十月末日除隊期日ニ及ビ更ニ臨時召集ヲ命セラレ在隊致居候ニ付右解除方御措置相成度此段及依頼候也

史料一九四三―三六一二

庶第1560号/昭和十八年十一月四日

佐野第一工學部長印

石井庶務課長殿

今般本學部大学院特別研究生ニ割當有之候■■去ル八月一日ヨリ三箇月間教育召集ニヨリ京都市伏見区深草中部第四二部隊ニ入隊致シ居リ候処去ル十月末日除隊解除方陸軍省へ手續可然御取計相成度此段申進候也

追テ本人ノ兄參謀本部勤務■■中佐ヨリノ私信ニモ手續方ニ就テハ文部省ヨリ陸軍省ニ召集解除ヲ申請致サルベキモノナルコトヲ申越有之候ニ付申添候

史料一九四三―四九一―

急/東大庶一七七号/決裁二月十九日/昭和二十年二月十三日起案

案

年月日

総長

文部省専門教育局長宛(急便ニテ送付ノコト)

昭和十八年度特別研究生召集解除方ノ件

本學部大学院特別研究生左記ノ者ニ対シ今般召集相成候ニ付キハ右解除方御措置相成度此段及依頼候也

記

氏名/生年月日/召集月日/入隊部隊名/徵集年/役種/兵種/本籍地/備考

■■■■/二〇年、三、一/吳海兵團/昭和十六年/第二國民兵役/[略]/法學部

[添付メモ]

[昭和二〇、二一、二三、石井課長ヨリ春山理事官ニ電話問合記録 印

昭和十八年度大学院特別研究生ニ対シ在學期間中何等ノ手續ヲ要セシテ入營(召集)延期ノ措置ヲ講セラル、ニ付テハ法規上何等根拠ナキモ右ハ特別研究生制度ノ際過渡期ナルガ故ヲ以テ昭和十八年度大学院特別研究生ニ限リ在學期間中入營(召集)ヲ延期スルコトニ本省ト陸軍トノ間ニ紳士的約束ナリ其際本省ヨリ特別研究生名簿ヲ陸軍ニ送付シ陸軍ニ於テハ各聯隊区司令官並ニ海軍ニ之ヲ通知シタルモ海軍ニ於テハ(陸軍モ同様)入營延期々間ハ一ヶ年ニシテ尚事故止マサル場合ハ更ニ一年毎ニ手續ヲ更新スヘキ建前ナリシ由ナルニ本省及陸軍ニ於テハ翌十九年度ニ手續ヲ更新セザリシ結果本件召集ヲ見タル次第二テ本省ヨリ極力軍ニ交渉シタルモ召集解除ハ見込薄ナル旨春山氏ヨリ回答アリタルモ石井課長ヨリハ本制度制定當時文部省ヨリ説明アリタル趣旨ニ則リ是非解除方實現セラレ度旨ヲ申入レ更ニ交渉方依頼セリ]

史料一九四三―四九一―

昭和二十年二月十二日 庶第177号

東京帝國大學法學部長 末弘嚴太郎印

東京帝國大學庶務課長 石井勲殿

本學部所屬大学院特別研究生■■■■今般別紙ノ通り召集ヲ令セラ

レ候就而右者去ル昭和十八年十二月十日附文部省發專第二八七号通牒ニ依リ召集延期セラルベキモノト思惟セラレ候ニ付上申方可然御取計相煩度此段及御依頼候也

史料一九四三―四九―七

昭和二十年二月八日官報掲載

◎陸軍省告示第四号

昭和十八年陸軍省令第五十四号第一條、第二條及十條ノ規定ニ基キ入営（召集）ヲ延期スベキ学校及入営（召集）ヲ延期スベキ期間左ノ通定ム

昭和二十年二月八日

陸軍大臣 杉山 元

其一 昭和十八年陸軍省令第五十四号第一條第一号ニ該当スル学校

（学部若ハ科）

一 大学令ニ依ル大学院又ハ研究科ノ特別研究生

二 大学令ニ依ル大学学部学科

東京帝国大学医学部、第一工学部、第二工学部、理学部、農学部ノ農芸化学科、林学科、獣医学科、水産学科、農業土木科

（以下略）

三 専門学校

各帝国大学附属医学専門部

（以下略）

附則

昭和二十年陸軍省令第六号附則第三項ニ依リ陸軍大臣ノ指定スル学校左ノ如シ

其一 昭和十八年陸軍省令第五十四号第一條第一号ニ該当スル学校

（学部若ハ科）

一 大学令ニ依ル大学学部

（以下略）

昭和十九年陸軍省告示第二十一号ハ之ヲ廃止ス

「参照」

昭和十九年五月二十四日陸軍省告示第二十一号ハ修学継続ノ為ノ入営延期等ニ関スル件ニ基キ入営ヲ延期スヘキ学校及入営ヲ延期スヘキ期間ノ件ナリ

史料一九四三―四〇

發專二〇七号ノ昭和十八年十一月十日

文部省専門教育局長 永井浩印

東京帝国大学総長殿

大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件

十月十三日附發專一八一号通牒ヲ以テ認可相成タル大学院（又ハ研究科）特別研究生ノ中昭和十七年徵集現役兵ニ付テハ其ノ後引続キ陸軍省卜折衝中ナルモ特別研究生中唯一ノ例外トシテ入営延期ノ措置ヲ受ケ難キ現状ニアリ右御了知相成度但シ入営後何等カノ便宜措置直ノ採ラル、コトハ或ハ可能ナルコト有之ベキモ現在全然予想困難ニ有之尚特別研究生ノ（聯隊区ヨリノ）入営期日ノ通知ニ関シテ

ハ昭和十九年四月以後ノ入営通知アリタル者ニ付テハ軍ニ於テ同期日迄ニ兵役法ノ改正ヲ見越シ手続上右ノ如キ入営期日ノ通知ヲ発スルニ過ギズ從ツテ之ニ付キテハ入営延期ノ取計ヲ講ズルノ必要無之ニ付右御了知相成度

追而 同期日前ノ入営又ハ応召ノ通知アリタル者ニ付テハ入隊期日、部隊名、聯隊区ヲ至急御報告ノ上徵集延期方本省ニ御申出相成度為念申添フ

史料一九四三—三八—

急ノ東大庶第一、五六〇号ノ決裁十月二十九日

昭和十八年十月二十九日

案

年月日

総長

文部省専門教育局長宛

大学院特別研究生入営延期手続ニ関スル件

本学大学院特別研究生中左記ノ者ニ対シ今般現役兵証書交付相成候

ニ付テハ右入営延期方至急御措置相成度此段及依頼候也

追テ聯隊区司令部名、入営期日及入営部隊名等調書別紙添付候

記

第一工学部

〃

〃

経済学部

■■■■
■■■■
■■■■
■■■■
■■■■
■■■■
■■■■
■■■■

〃 ■■■■

史料一九四三—三八—二

庶第1560号 受付18.10.29ノ昭和十八年十月二十八日

第一工学部印

庶務課御中

今般左記大学院特別研究生ニ対シ別紙現役兵証書写之通り入隊命令通達有之候ニ付入営延期方可然御取計相成度此段及上申候也

記

■■■■
■■■■
■■■■
■■■■

史料一九四三—三八—三

庶第1560号 受付18.10.28

昭和十八年十月二十八日

東京帝国大学経済学部長 森 莊三郎印

東京帝国大学庶務課長 石井 勲殿

新制度大学院特別研究生■■■■他一名ニ対スル入営通知取消

方依頼ノ件

大学院特別研究生トシテ選定相成タル■■■■、■■■■■■■■ノ兩名ニ

対シ別紙写之通聯隊区司令官ヨリ入営通知有之候ニ就テハ取消方可

然御取計被下度此段及御願候也

史料一九四三—三九—一

急ノ東大庶第一、五六〇号ノ決裁十一月一日ノ昭和十八年十一月一日起案

案

年月日

総長

文部省専門教育局長宛

大学院特別研究生入営延期手続ニ関スル件

本学大学院特別研究生中左記ノ者ニ対シ今般現役兵トシテ徵集セラレ候ニ付入営延期ノ御措置相成度此段及依頼候也

記

■■■■

大正■■年■■月■■日生

一、本籍 (中略)

一、入営期日及時刻

昭和十九年十月一日午前九時

史料一九四三—三九—二

庶第1560号 受付18.11.1ノ東大二工教第一七七号ノ昭和十八年十月二十九日

東京帝国大学第二工学部長 瀬藤象二印

東京帝国大学庶務課長 石井昴殿

巽ニ選定相成タル旨通知有之候昭和十八年度大学院特別研究生中左記ノ者現役兵トシテ徵集セラレ候條可然御取計此段及報告候

記

〔以下略〕

■■■■

大正■■年■■月■■日生

史料一九四四—二六—一

案

年月日

総長

文部省専門教育局長宛

大学院特別研究生召集解除ノ件

昭和十九年度本学大学院特別研究生■■■■(医学部)ハ昭和十九年七月一日応召服務中ノ処八月十四日召集解除ト相成候ニ付此段及報告候也

追而右者本年六月二十日附東大庶第九九八号ヲ以テ召集解除方及依頼置タル者ニ有之今後重ネテ召集之無様可然御取計相煩度申添候

史料一九四四—一六—二

昭和十九年八月三一日

東京帝国大学医学部長 高橋明印

石井庶務課長殿

昭和十九年度大学院特別研究生ニ選定セラレタル■■■■ハ昭和十九年七月一日応召服務中ノ処八月十四日召集解除ト相成候ニ付及御通知候也

外部からの入学志願

史料一九四三―一六

昭和十八年十月十九日 起案

案

年月日

庶務課

■■■■宛

大学院特別研究生出願手續ニ関スル件

本月十六日附ヲ以テ標記ノ件ニ関シ御照会相成候処右ハ願書ニ学業履歴書ノ最終卒業学校ノ成績証明書、主ナル研究業績ヲ添付ノ上關係学部宛提出スルコト、相成居候条御了知相成度尚各月二十九日文部省令第七十四号(同日官報登載)御参照相成度候也

追テ本年度本学ニ於テハ法、文、工ノミ学部以外ハ既ニ銚衡ヲ了

シ候ニ付為念申添候

(■■■■より東京帝国大学庶務課長宛手紙)

史料一九四三―一七一

東大庶第一四七九号ノ決裁十月十三日ノ昭和十八年十月十二日起案

案

年月日

庶務課長

■■■■宛

各月三十日附出願ニ係ル大学院特別研究生ニ関シテハ本学医学部ニ於テハ本年度ハ既ニ銚衡済ニ付右御了知相成度此段及回答候也

史料一九四三―一七一

医第二六六号ノ昭和一八年十月十二日

東京帝国大学医学部長代理 西 成甫

石井庶務課長殿

■■■■ヨリ新制大学院入学志願書提出ノ処本年大学院学生ハ既ニ銚衡済ニ付明年度ニ於テ出願セラル、様回答方可然御取計願上候

史料一九四三―一八一

東大庶第一五二四号ノ決裁 十月二十五日ノ昭和十八年十月二十五日起案

案

年月日

庶務課長

■■■■宛

大学院特別研究生ニ関スル件

本月十七日附出願ニ係ル標記ノ件ニ関シ本学法学部ニ於テハ年齢ノ關係上詮議相成ラザルニ付右御了知相成度此段及回答候也

史料一九四三―二〇一

東大庶第一五五八号ノ決裁十月二十五日ノ昭和十八年十月二十五日

案

年月日

庶務課

■■■■宛

大学院特別研究生ニ関スル件

本月十八日附ヲ以テ標記ノ件ニ関シ願出有之候処右ハ研究事項不明ニ付処理致兼候条一応一件書類及返戻候也

追テ右ハ志願学部ヲ經由シテ御提出相成度申添候

史料一九四三—二—一

東大庶第一、五四〇号ノ決裁十月二十八日ノ十月二十八日起案

案

年月日

庶務課長

■■■■宛

大学院特別研究生ニ関スル件

本月十八日附願出ニ係ル標記ノ件ニ関シ本学文学部ニ於テ銓衡ノ結果大学院特別研究生トシテ適當ナラスト決定相成候条右御了知相成度候也

史料一九四三—二—二

東大庶第一五四〇号ノ昭和十八年十月二十日

文部省専門教育局大学教育課長 西崎惠

東京帝国大学総長 内田祥三殿

大学院特別研究生ニ関スル件

標記ニ関シ一般ヨリノ応募者トシテ■■■■ナル者大学ヲ指定セズシテ選定方願出来リタルニ付テハ同人ノ研究事項、住所、定員等ノ關係ヨリシテ貴学ヲ適當ト認メ候ニ付可然御取計相成度候

史料一九四三—二—一

東大庶第一五七九号ノ決裁十月十八日ノ昭和十八年十月二十八日

案

年月日

庶務課長

■■■■宛

大学院特別研究生ニ関スル件

本月十六日附願出ニ係ル標記ノ件ニ関シ本学第一工学部ニ於テハ本年度ハ既ニ銓衡済ニテ詮議相成難ク同文学部ニ於テ銓衡ノ結果大学院特別研究生トシテ適當ナラスト決定相成候条右御了知相成度此段及御通知候也

史料一九四三—二—二

文部第一七八号

大学院特別研究生ニ関スル件

十月七日附東大庶第九九九号ノ六ヲ以テ御移牒相成候標記ノ件ニ関スル出願者中左記三名ハ孰レモ本学部ニ於テ嚴重ナル銓衡ヲ為シ教授会ニ於テ資格ナキモノト議決致候ニ付可然御取計相成度此段及報告候也

昭和十八年十月二十八日

東京帝国大学文学部長

今井登志喜

東京帝国大学総長 内田祥三殿

史料一九四三―二三

東大庶第一五七九号 決裁十月二十七日／昭和十八年十月二十三日

案

年月日

庶務課長

文学部長宛

大学院特別研究生ニ関スル件

左記ノ者ヨリ大学院特別研究生選定願出有之候條一件書類及回附候也

追テ右ニ関シ何等ノ儀御回示相煩度尚第一工学部ニ於テハ本年度ハ既ニ銓衡済ニテ詮議相成難キニ付御了知相成度申添候

記

本籍〔省略〕

史料一九四三―二四

東大庶第一五八八号／決裁十月二十八日／昭和十八年十月二十八日

案

年月日

庶務課長

大学院特別研究生ニ関スル件

本月二十四日附願出ニ係ル標記ノ件ニ関シ本学文学部ニ於テ銓衡ノ

結果大学院特別研究生トシテ適當ナラスト決定相成候条右御了知相成度此段及御通知候也

史料一九四四―一

決裁六月二十八日／昭和十九年六月二十八日起案

案

年月日

庶務課長

本年度大学院特別研究生選定ニ関シ旅順工科大学ヨリ別紙通電報照会之ニ付本省ニ電話ニテ問合せタル処大体一週間以内ニ認可ノ見込ナル旨西田氏ヨリ回答有之候ニ付左案ヲ以テ電報回答相成可然乎

案

旅順工科大学宛

本年度大学院特別研究生ノ選定ハ七月初旬ノ見込尚貴学学生

ハ右研究生ニ内定シアリ。

東京帝国大学

電文訊

本年度貴大学院研究生何日頃御決定ノ見込ナリヤ

東京帝国大学御中

特別研修生の出張

史料一九四四―二―二

昭和十九年九月五日起案

案

年月日

庶務課長

理学部長宛

昭和十九年八月一日附上申ニ係ル大学院特別研究生出張ノ

件ハ本月五日ノ評議會ニ於テ承認相成ニ付依命此段及通知候也

史料一九四四—二二—一

昭和十九年八月一日

東京帝国大学理学部長 加藤武夫 印

東京帝国大学総長 内田祥三殿

大学院特別研究生 ■■■■

右ノ者「物性ノ分子論的研究」攻究中ノ処之ガ取調ノ為左記期間静岡県下ニ特ニ出張ヲ要スルモノト認メ候ニ付学部通則第六十八條ニ依リ評議會ニ付議相成度此段上申候也

記

出張期間 自 八月二日
至 八月五日

史料一九四四—一四

庶第1636号ノ昭和十九年十月二十八日

東京帝国大学理学部長 掛谷宗一 印

東京帝国大学総長 内田祥三殿

大学院特別研究生 ■■■■

右ノ者「地球物理学の方法ニヨル地殻構造ノ研究」攻究中ノ処之ガ取調ノ為左記期間秋田県下ニ特ニ出張ヲ要スルモノト認メ候ニ付学部通則第六十八條ニ依リ評議會ニ附議相成度此段上申候也

記

出張期間 自 十一月一日
至 十二月四日

史料一九四五—二—一

東大庶第242号ノ決裁3月30日ノ昭和二十年三月二十四日起案

案

年月日 庶務課長

第二工學部長宛

昭和二十年二月二十四日附東大二工教第二〇号上中ニ係ル大学院特別研究生■■■■出張ノ件ハ三月十三日ノ評議會ニ於テ承認相成候ニ付依命此段及通知候也

史料一九四五—一—二

東大二工教第二〇号ノ昭和二十年二月二十四日

東京帝国大学第二工學部長 瀬藤象二 印

東京帝国大学総長内田祥三殿

大学院特別研究生 ■■■■

右者攻究事項調査ノ為左記ノ通出張致度旨申出有之候ニ付テハ評議會ニ附議相成其ノ旅費ヲ補給方御取計相煩度此段及申請候也

記

一、出張目的 高速ディーゼル機関ノ研究ノ内高速ニ連成内燃機関試
驗ノ為

一、出張先 長崎市(三菱重工業株式会社長崎造船所)

一、出張期間 昭和二十年二月二十六日ヨリ三月三十一日迄

史料一九四五―一四―一

東大庶第五一九号ノ決裁五月三十一日ノ昭和二十年五月二十九日起
案

案

年月日

庶務課長

第二工学部長宛

昭和二十年四月二十三日附東大二工秘第一六四号上申ニ係ル大学院
特別研究生■■■■出張件ハ五月二十九日ノ評議會ニ於テ承認相成候
ニ付依命此段及通知候也

史料一九四五―一四―二

東大二工秘第一六四号ノ庶務課長昭和二十年四月二十三日

東京帝国大学第二工学部長 井口 常雄印

東京帝国大学総長 内田 祥三 殿

大学院特別研究生■■■■

右者攻究事項ノ為左記ノ通出張致度旨申出有之候ニ付テハ評議會ニ
附議相成其ノ旅費ヲ補給相成様御取計相煩度此段申請候也

記

一、出張目的 工場実地調査ノ為

一、出張先 昭和電工株式会社(富山市)

日本曹達株式会社(高山市)

日本軽金属株式会社(新潟県)

東北振興アルミニウム株式会社(郡山市)
国産軽銀株式会社(岩手県黒沢尻)

一、出張期間 昭和二十年四月十五日ヨリ同月二十三日迄九日間

史料一九四五―一五―一

東大庶第四二九号ノ決裁五月三十一日ノ昭和二十年五月二十九日起
案

案

年月日

庶務課長

理学部長宛

昭和二十年四月十六日附上申ニ係ル大学院特別研究生■■■■出張
ノ件ハ五月二十九日ノ評議會ニ於テ承認相成候ニ付依命此段及通知
候也

史料一九四五―一五―二

昭和二十年四月十六日

東京帝国大学理学部長 掛谷宗一

東京帝国大学総長内田祥三殿

大学院特別研究生■■■■

右ノ者「地殻ニ於ケル物質移動ニ関スル岩石学的研究」攻究中ノ処
ガ取調ノ為左記期間江原道、黄海道地方ニ特ニ出張ヲ要スルモノト
認メ候ニ付学部通則第六十八條ニ依リ評議會ニ付議相成度此段上申

候也

記

出張期間 自 四月二十三日

至 七月二十三日

退学

史料一九四五―六一二

東大庶第一、〇七五号／昭和二十年十一月十六日起案

伺

大学院特別研究生退学ニ関スル件

今般第二工学部長ヨリ昭和十九年度大学院特別研究生左記ノ者退学

ノ旨別紙ノ通申出有之候ニ付許可相成然乎

追而右ハ左案ヲ以テ文部省学校教育局長及第二工学部長宛通知相

成可然哉併セテ相伺候

記

昭和十九年度大学院特別研究生

第二工学部

一、研究題目 高速ディーゼル機関ノ研究

一、指導教官 清水教授

一、退学理由（終戦ニ伴ヒ研究事項ノ目標ヲ失ヒ研究中止ノ止ムナ

キニ至リタル為）

一、退学年月日 昭和二十年九月三十日

第一案

年月日 総長

文部省学校教育局長宛

昭和十九年度大学院特別研究生退学ノ件

昭和十九年度大学院特別研究生左記ノ者退学致候ニ付此段及報告候

也

記

昭和十九年十月一日入学

大学院特別研究生（第二工学部）

一、研究題目 高速ディーゼル機関ノ研究

一、指導教官 清水教授

一、退学年月日 昭和二十年九月三十日

一、退学理由 一身上ノ都合（終戦ニ伴ヒ研究事項ノ目標ヲ失ヒ研

究中止ノ止ムナキニ至リタル為）

第二案

年月日

庶務課長事務取扱

第二工学部長宛

昭和十九年度大学院特別研究生退学ノ件

本月十五日附二工教第一四九号ヲ以テ御申出ニ係ル左記ノ者ニ係ル

標記ノ件ハ許可相成候ニ付依命此段通知候也

追テ在学中支給セラレタル学費及研究費等ハ別途返納ヲ命セラ

ル、ニ付御了知相成度申添候

記

昭和十九年十月一日入学大学院特別研究生

〔別紙添付〕

〔大学院特別研究生退学ノ場合ニ於ケル取扱方ニ関シ本省ニ電話ニテ問合せタル処大学教育課春山理事官代泉属ヨリ左記ノ通電話回答アリタリ 昭和二十年十一月二十二日 庶務課教務掛 小林書記

記

一、大学ヨリ本省学校教育長報告ノ程度ニテ差支ナシ

一、在学中支給シタル学費及研究費ハ形式的ニ文部大臣ノ命令ナク

トモ大学ニ於テ返納ノ手続ヲナスコト、コノ場合月割ニテ計算スルコト

一、終戦ニ因リ研究事項ノ目標ヲ失ヒタル場合ト雖モ研究事項ヲ変更シテ研究生ヲ継続可能ナリ

第三案

年月日

庶務課長事務取扱

會計課長宛

昭和十九年度大学院特別研究生退学ノ件

昭和十九年度大学院特別研究生左記ノ者ハ今般退学致候ニ付此段及通知候也

追テ右ハ在学支給セラレタル学費及研究費等返納方可然御取計相成度候也

記

昭和十九年十月一日入学

(第二工学部)

一、退学年月日

昭和二十年九月三十日

一、退学理由

一身上ノ都合

史料一九四五―六―三

二工教第一四九号ノ昭和二十年十一月十五日

東京帝国大学第二工学部長 井口常雄 印

東京帝国大学庶務課長事務取扱殿

昭和十九年度大学院特別研究生ニ関スル件

各月三十日付東大庶第一〇七五号ヲ以テ御照会相成候昭和十九年度大学院特別研究生■■■■ノ退学ノ月日及理由ヲ左記ノ通及報告候

尚同人ノ退学願添付候條許可方御取計相成度

記

一、退学ノ月日 九月三十日

一、理 由 一身上ノ都合

(終戦ニ伴ヒ研究事項ノ目標ヲ失ヒ研究中止ノ已ムナキニ至リタリ)

研究題目 高速ディーゼル機関ノ研究
指導教員 清水教授

史料一九四五―六―四

退学願

東京帝国大学大学院

第二工学部機械科特別研究生

■■■■

私儀

今般一身上ノ都合ニ依リ大学院ヲ退学致度候間此段御願申上候

昭和二十年九月三十日

■■■■印

東京帝国大学総長内田祥三殿

史料一九四五―七

東大庶第一〇七五号ノ決裁10月二十九日ノ昭和二十年十月二十四

日起案

案

年月日

庶務課長事務取扱

第二工学部長宛

昭和十九年度大学院特別研究生ニ関スル件

昭和十九年度大学院特別研究生■■■■退学ノ旨方向有之候処右ハ退学ノ月日及理由ヲ報告相成度此段及照会候也

追テ右在学中支給セラレタル学費及研究費等ハ傍置セラルヘキニ付御了知相成度申添候

史料一九四五―二一

昭和十九年度第一期大学院特別研究生退学ノ件ニ関シ第二工学部長

ヨリ別紙ノ通上申有之候ニ付左案ヲ以テ許可相成可然乎

追而右ニ関シ学資及研究費等償還義務ヲ免セラレ可然乎

案

年月日

局長

第二工学部長宛

昭和十九年度第一期大学院特別研究生退学ニ関スル件

昭和二十一年三月二十七日附二工教第四三号ヲ以テ標記ノ件ニ関シ

上申相成候処右ハ許可相成候ニ付依命此段及通知候也

追而学資及研究費等ノ償還義務ヲ免セラレタルニ付御了知相成度申添候

第二案

年月日

局長

文部省学校教育局長宛

昭和十九年度第一期大学院特別研究生退学ノ件

左記ノ者今般退学致候ニ付此段及報告候也

記

一、昭和十九年十月入学第一期大学院特別研究生

第二工学部 ■■■■

一、理由 現下ノ経済情勢ニ於テ学費逼迫ノ為研究修学不可能トナ

リタルニ因ル

第三案

年月日

庶務課長

會計課長宛

昭和十九年度第一期大学院特別研究生退学ノ件

左記ノ者今般退学許可相成候ニ付此段及通知候也

追而右ハ学資及研究費等ノ償還義務ヲ免セラレタルニ付申添候

記

一、昭和十九年十月入学 第一期大学院特別研究生

第二工学部 ■■■■

退学願

第三工学部長 印 東京帝国大学特別研究生 (二工)

総長 昭和十九年十月入学 ■■■■ 印

私議

昭和二十年七月十六日空襲ニ依リ山口県徳山市ニ於ケル実家罹

災致シ且ツ終戦ト共ニ研究項目變更ノ止ムナキニ至リ修学継続致シ

兼ネ候間大学院退学仕度此之段願上候也

昭和二十一年三月十日

右

■■■■ 印

東京帝国大学総長 南原 繁 殿

史料一九四五―二二―一

昭和十九年度大学院特別研究生退学ニ付学資及研究費ノ償還免除方

第二工学部長ヨリ別紙ノ通上申有之候ニ付左案ヲ以テ許可相成可然

乎

案

年月日 局長

第二工学部長宛

昭和二十一年三月三十日附東大二工秘第八八号ヲ以テ上申ニ係ル大

学院特別研究生ニ対スル学資及研究費ノ償還免除方ノ件ハ許可相成

候条依命此段及通知候也

第二案

年月日 庶務課長

會計課長宛

大学院特別研究生退学ノ件

左記ノ者今般退学致候ニ付此段及通知候也

追而右ハ学資及研究費等ノ償還義務ヲ免セラレタルニ付御了知相

成度申添候

記

一、昭和十九年度大学院特別研究生

第二工学部 ■■■■

一、退学年月日 昭和二十一年三月三十一日

史料一九四五―二二―二

東大二工秘第八八号ノ昭和二十一年三月三十日

東京帝国大学第二工学部長 井口常雄

東京帝国大学総長 南原 繁 殿

大学院特別研究生 ■■■■

右者今般本学部教官補充トシテ専任講師囑託ノ為大学院特別研究生

ヲ免セラレ候処ソノ在学期間中ノ給費ノ償還ハ敍上ノ理由ニ依リ之ヲ免除セラルル様時ニ御詮議願度此段及上申候也

記

学資償還免除調書

金額ノ給与期間ノ毎月給費額ノ氏名ノ備考

一六二〇円ノ自昭和十九年十月至三十二年三月一年六ヶ月ノ九〇

円ノ■■■■■■■■ノ昭和十九年十月一日入学

史料一九四五―二二―三

東大庶第二二五号 決裁四月十五日

昭和二十一年四月十一日起案

案

年月日

局長

第二工学部長宛

昭和十九年度大学院特別研究生退学ニ関スル件

昭和二十年十一月二十日附東大第二工秘第四二号ヲ以テ標記ノ件ニ

関シ相成候処右ハ許可相成候ニ付依命此段及通知候也

史料一九四五―二二―四

発学一五三号ノ昭和二十一年四月九日

文部省学校教育局長 田中 耕太郎 印

東京帝国大学総長 殿

大学院特別研究生退学ニ関スル件

本年三月九日附東大庶第二二五号ヲ以テ標記ノ件ニ関シ申請相成タル処右ハ承認相成タルニ付可然御取計相成度

敗戦に伴う変化

史料一九四五―一六―二

発専一五〇号

昭和廿年十月十五日

文部省専門教育局長 印

特別研究生ヲ受入レル各大学長殿

大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関シテハ曩ニ会議ヲ開催致シタル次第ノ処今般左記ニ依リ措置スルコトト相成タルニ付御了知相成度

此段依命通牒ス

記

一、大学院又ハ研究科ノ特別研究生ハ今後継続実施スルコト

二、昭和二十年度第一期特別研究生及第二期（文科系、理科系）特別研究生ハ曩ニ銓衡会ヲ開催シ理科系特別研究生ニツイテハ

夫々認可相成タル次第ナルモ文科系特別研究生ニツイテハ銓衡

会ヲ省略シ夫々認可相成タルニ付御了知相成入学許可ノ一ハ左

表ニ依り報告ノコト

第一期（第二期）特別研究生

指導教官 所属学部 研究事項 学歴 氏名

三、第二期特別研究生ニ選定セラレザルモノノ就職ハ大学ニ於テ本人ノ希望モ徴シ銓衡ノ上氏名、所屬学部、就職先ヲ定メ上申スルコト

本省ハ之ニ対シ就職ノ指定ヲナスモノトス

史料一九四五―一九

東大庶第九七一号ノ決裁二月九日ノ昭和二十一年二月八日起案

大学院特別研究生ノ研究事項ニ関スル件

時局ノ變転ニ伴ヒ大学院特別研究生ノ研究事項中平時ノ研究事項ニ
轉移セルモノ別紙ノ通ニ付及供聞候也

凡例

- 1 西暦、月日は決議日を示す。
- 2 丁数は各年度の「大学院特別研究生関係」の目次に付された番号であり、枚は同じ丁数内の各史料に編者がつけた番号である。
- 3 件名は本文からとった。なお、特別研究生、研究生は大学院特別研究生を指す。

一九四三年度『昭和十八年度大学院特別研究生関係』

| 西暦 | 月 | 日 | 枚数 | 枚 | 原簿番号 | 原簿番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概要 |
|------|----|----|----|---|----------------------|-------|---------------------|--------------|------------------------|--|
| 1943 | 10 | 2 | 1 | 1 | 文部省告示755号(10月2日官報登載) | | 大学院又は研究科の特別研究生に関する件 | 文部大臣子爵岡部長景 | 東京帝国大学他 | 文部省告示第755号。 |
| 1943 | 9 | 29 | 1 | 2 | 文部省令74号 | | 大学院又は研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 文部大臣子爵岡部長景 | | 文部省告示第74号。 |
| 1943 | 10 | 15 | 2 | 1 | | 999 | 特研生選定の件 | 庶務課長 | 各学部長 | 大学院特別研究生選定及び入営延期借置の件。定員及び推薦者数調。特別研究生候補者認可及び入営延期借置の件。 |
| 1943 | 10 | 13 | 2 | 2 | 発専181号 | 999 | 大学院又は研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 文部省専門教育局長永井哲 | 総長 | 特別研究生候補者認可及び入営延期借置の件。 |
| 1943 | 9 | 29 | 3 | 1 | | 999 | 大学院又は研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 文部省国史学科学学生、海軍予備学生に決定、研究生中より削除の件。 |
| 1943 | 9 | 28 | 3 | 2 | 文秘第164 | 999 | 大学院又は研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 文部部長今井登志晋 | 総長内田祥三 | 上記の件、依頼。 |
| 1943 | 9 | 23 | 4 | 1 | | 999 | 大学院又は研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 法学部法律科学生、海軍法務官に採用の爲大学院特別研究生辞退の件。 |
| 1943 | 9 | 22 | 4 | 2 | | 999ノ4 | 大学院又は研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 法学部長末弘藤太郎 | 庶務課長石井勇 | 上記の件、依頼。 |
| 1943 | 9 | 22 | 5 | 1 | | 999 | 大学院又は研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 毎月5日付発専181号未提出者の履歴書並身体検査書。 |
| 1943 | 9 | 16 | 5 | 2 | | | 第一工学部 | 第一工学部 | 庶務課 | 特別研究生候補者履歴書及び身体検査表の件。 |
| 1943 | 9 | 21 | 5 | 3 | | 999 | 第一工学部 | 第一工学部 | 庶務課 | 特別研究生候補者履歴書及び身体検査表の件。 |
| 1943 | 9 | 23 | 5 | 4 | | 999 | 第一工学部 | 第一工学部 | 庶務課 | 新制大学院候補者、召集解除の件。 |
| 1943 | 9 | 20 | 5 | 5 | | | 第一工学部 | 第一工学部 | 庶務課 | 大学院特別研究生候補者入隊の件。 |
| 1943 | 9 | 18 | 5 | 6 | | 999 | 大学院特別研究生録簿会開催ノ件 | 文部次官 | 総長 | 大学院特別研究会開催出席通知。 |
| 1943 | 9 | 11 | 6 | | | 999 | 大学院又は研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長(親展急便ニテ送付ノコト) | 東京帝国大学特別研究生候補者調査表ほか。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 数 | 校 | 原簿番号 | 庶務番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概要 |
|------|----|----|----|---|-------|-------|---------------------------|------------------|--------------------------------|---|
| 1943 | 9 | 7 | 7 | | | 999 | 大学院又ハ研究科ノ特別 研究生ニ関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 (親展急便ニテ送付 ノコト) | 学部別名簿。 |
| 1943 | 9 | 21 | 8 | | | 999 | 特研究生選定の件 | | | 法学部より研究事項の解説書並び に調査表訂の件 |
| 1943 | 9 | 23 | 9 | | | 999 | 特研究生選定の件 | | | 法学部より指導教官調に対し更に 訂正方、医学部より研究事項解説 書、文学部より研究生選取推薦 要領及び研究解部、農学部研究 研究事項、経済学部研究事項書 第二工学部各科研究事項解説書及 び研究事項の解説書の件数一覽表。 |
| 1943 | 8 | 27 | | | | 999ノ2 | 大学院又ハ研究科ノ特別 研究生ニ関スル件 | 庶務課長 | 各学部長(親展) | 文部省専門教育局長より申越の件。 |
| 1943 | 8 | 25 | 10 | | 発専181 | 999ノ2 | 大学院又ハ研究科ノ特別 研究生ニ関スル件 | 文部省専門教育局長永 井浩 | 総長 | 特別研究生候補者が推薦され陸軍 省と協議中。銓衡資料の書式につ いて。 |
| 1943 | 7 | 31 | 11 | | | 999 | 大学院又ハ研究科ノ特別 研究生ニ関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 (親展) | 各学部特別研究生氏名等の件、回 答。 |
| 1943 | 6 | 25 | | | | 999 | 大学院又ハ研究科ノ特別 研究生ニ関スル件 | 庶務課長 | 各学部長(必親展) | 文部省専門教育局長より申越の件。 |
| 1943 | 6 | 25 | 12 | | | 999 | 大学院又ハ研究科ノ特別 研究生ニ関スル件 | 文部省専門教育局長永 井浩 | 総長 | 大学院又ハ研究科ノ特研究生(新制 大学院の学生)への伝達可能事項 の件。研究期間中徴集延期につ いて他。 |
| 1943 | 7 | 16 | 13 | 1 | | | 特研究生選定に関する件 廃案 | 庶務課長 | 文部省専門教育局長 (至急親展) | 新制大学院特別研究生志願の法学 部学生、海軍志願の件。 |
| 1943 | | | 13 | 2 | | | | 末弘敏太郎 | 石井庶務課長 | 上記の法学部学生の件。 |
| 1943 | 10 | 28 | 14 | 1 | | 999 | 大学院特別研究生選定ニ 関スル件 | 庶務課長 | 各学部長 | 選定月日の件通知。 |
| 1943 | 10 | 27 | 14 | 2 | 発専181 | 999ノ9 | 大学院又ハ研究科ノ特別 研究生選定ニ関スル件 | 文部省専門教育局長永 井浩 | 総長 | 選定月日の件通知。 |
| 1943 | 10 | 21 | 15 | | | 999 | 大学院特別研究生選定ニ 関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 選定月日の件問い合わせ。 |

| 内務 | 期 | 日 | 枚 | 原簿番号 | 申請番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概要 |
|------|----|----|----|-------|------|-------------------|-------------------|-----------|-------------------------------------|
| 1943 | 10 | 19 | 16 | | | 大学院特別研究生出願手續二関スル件 | 庶務課 | 【研究生志願者1】 | 大学院特別研究生志願の件、回答。 |
| 1943 | 10 | 12 | 16 | | | 大学院特別研究生出願手續二関スル件 | 【研究生志願者1】 | 庶務課長 | 研究生志願者、大学院特別研究生志願手続きの件、問い合わせ。 |
| 1943 | 10 | 13 | 17 | | 1479 | 大学院特別研究生出願手續に関する件 | 庶務課長 | 【研究生志願者2】 | 研究生志願者2、大学院特別研究生志願の件、回答。 |
| 1943 | 10 | 12 | 17 | 医226 | | 大学院特別研究生出願手續に関する件 | 医学部長代理西成甫 | 石井庶務課長 | 研究生志願者2、新制大学院入学生志願の件、回答。 |
| 1943 | 9 | 30 | 17 | | | 大学院特別研究生出願手續に関する件 | 【研究生志願者2】 | 総長 | 研究生志願者2、特別研究生志願の件。願書及び履歴書。 |
| 1943 | 10 | 25 | 18 | | 1524 | 大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 【研究生志願者3】 | 研究生志願者3、特別研究生法学部志願の件、回答。 |
| 1943 | 10 | 19 | 18 | | 1524 | 大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 法学部長 | 研究生志願者3、特別研究生選定願出の件。菊井、選定願及び成績証明書。 |
| 1943 | 10 | 19 | 19 | | 1524 | 大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 法学部長 | 研究生志願者3、選定の件問い合わせ。 |
| 1943 | 10 | 25 | 20 | | 1558 | 大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課 | 【研究生志願者4】 | 研究生志願者4、特別研究生志願の件、返答。 |
| 1943 | 10 | 23 | 20 | | 1558 | 大学院特別研究生二関スル件 | 【研究生志願者4】 | 総長 | 研究生志願者4、特別研究生志願の件、問い合わせ。 |
| 1943 | 10 | 23 | 21 | | 1540 | 大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 【研究生志願者5】 | 研究生志願者5、特別研究生志願の件、返答。 |
| 1943 | 10 | 20 | 21 | | 1540 | 大学院特別研究生二関スル件 | 文部省専門教育局大学教育課長西崎恵 | 総長 | 研究生志願者5、特別研究生志願の件、選定願及び履歴書、成績書。 |
| 1943 | 10 | 28 | 22 | | 1579 | 大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 【研究生志願者6】 | 研究生志願者6、特別研究生志願の件、返答。 |
| 1943 | 10 | 28 | 22 | 文秘178 | 1579 | 大学院特別研究生二関スル件 | 文学部長今井登志喜 | 総長 | 特別研究生志願の件、返答。研究生志願者6、選定願及び履歴書、研究業績。 |
| 1943 | 10 | 27 | 23 | | 1579 | 大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 文学部長 | 研究生志願者6、特別研究生志願の件。 |
| 1943 | 10 | 28 | 24 | | 1588 | 大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 【研究生志願者7】 | 研究生志願者7、特別研究生志願の件、返答。選定願及び履歴書成績書。 |

| 年度 | 月日 | 日 | 次 | 回 | 氏名 | 職名 | 内容 | 備考 |
|------|----|----|----|---|--------|---------------------|-----------------------|------------------------------|
| 1943 | 10 | 29 | 25 | | 999 | 大学院特別研究生選定ノ件 | 庶務課長 | 特別研究生選定の件。東京帝国大学大学院特別研究生一覽表。 |
| 1943 | 11 | 15 | 26 | 1 | 999 | 大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件 | 庶務課長 | 特別研究生、削除の件。 |
| | | | | | | | | |
| 1943 | 10 | 27 | 26 | 2 | 999 | 大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件 | 法学部長末弘藤太郎 | 特別研究生、削除の件、回答。 |
| 1943 | 11 | 13 | 26 | 3 | 999 | 大学院特別研究生ニ関スル件 | 医学部長代理西成甫 | 特別研究生、削除の件、回答。 |
| 1943 | 10 | 23 | 26 | 4 | 999 | 大学院特別研究生ニ関スル件 | 第一工学部 | 特別研究生、削除の件、回答。 |
| 1943 | 11 | 4 | 26 | 5 | 999 | 大学院特別研究生ニ関スル件 | 文学部長今井登志喜 | 特別研究生、削除の件、回答。 |
| 1943 | 11 | 13 | 26 | 6 | 999 | 大学院特別研究生ニ関スル件 | 理学部長加藤武夫 | 特別研究生、削除の件、回答。 |
| 1943 | 11 | 13 | 26 | 7 | 999 | 大学院特別研究生ニ関スル件 | 農学部長 | 特別研究生、削除の件、回答。 |
| 1943 | 10 | 27 | 26 | 8 | 999 | 大学院特別研究生ニ関スル件 | 経済学部長森莊三郎 | 特別研究生、削除の件、回答。 |
| 1943 | 10 | 23 | 26 | 9 | 999 | 大学院特別研究生ニ関スル件 | 第二工学部長瀧藤象二 | 特別研究生、削除の件、回答。 |
| 1943 | 11 | 8 | 27 | 1 | 999ノ11 | 大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件 | 文部省専門教育局大 学教育課長西崎忠 | 特別研究生中取消の者の件。 |
| 1943 | 10 | 25 | 27 | 2 | 999 | 大学院特別研究生ニ関スル件 | 庶務課長 | 上記の特別研究生削除の件、照会。 |
| 1943 | 10 | 23 | 28 | 1 | 999ノ8 | 大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 文部省専門教育局大 学教育課長 | 特別研究生候補者中、削除すべき者の件。 |
| 1943 | 12 | 6 | 28 | 2 | 999 | | 庶務課長 | 特別研究生選定の件。 |
| 1943 | 12 | 3 | 29 | 1 | 999ノ14 | 大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件 | 文部省専門教育局長 永井浩 | 特別研究生補充者登録の件。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 丁数 | 夜 | 原簿番号 | 照会番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概略 |
|------|----|----|----|---|-------|--------|---------------------|-------------------|---|---|
| 1943 | 11 | 15 | 29 | 2 | | 999 | 大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件 | 総長 | 文部次官 | 11月13日附発専262号の件、回答。 |
| 1943 | 11 | 13 | 30 | | 発専262 | | 大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件 | 文部次官 | 東京帝国大学総長 | 特別研究生補欠推薦者審査の件。東京帝国大学、京都帝国大学、北海道帝国大学、九州帝国大学、東北帝国大学、大阪帝国大学、名古屋帝国大学、東京理科大学、早稲田大学、東京工業大学、東京文理科大学、早稲田大学における特別研究生候補者審査表。 |
| 1943 | 10 | 29 | 31 | | | 999 | 大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 追加及推薦者の身体検査普送付の件。 |
| 1943 | 10 | 28 | 32 | | | 999 | 大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 (急便ニテ二十八日午前中ニ文部省ノコ達スル様發送下) | 特別研究生追加推薦者の調査表及び研究事項解説書、選定願送付の件。 |
| 1943 | 10 | 26 | 33 | 1 | | 999 | 大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 追加推薦の件。1943年度大学院特別研究生(定員)及選定者数(10月25日現在)及び調査表、研究事項解説書、履歴書、身体検査普。 |
| 1943 | 10 | 6 | 33 | 2 | | 999ノ6 | 大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 庶務課長 | 法、第一工、文、第二工学部長 | 追加推薦の件。 |
| 1943 | 10 | 5 | 34 | 1 | | 999ノ6 | 大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 文部省専門教育局長 永井井吾 | 東京帝国大学総長 | 追加推薦の件。 |
| 1943 | 12 | 29 | 34 | 2 | | 999 | 大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 庶務課長 | 文部省専門教育局 大学教育課長 | 1943年度特別研究生選定者氏名訂正の件回答。 |
| 1943 | 12 | 20 | 35 | | | 999ノ16 | 大学院又ハ研究科ノ特別研究生ニ関スル件 | 大学教育課長西崎惣 | 東京帝国大学庶務課長 | 特別研究生氏名及び在学大学名、官報公告に当たり調査依頼の件。 |
| 1945 | 6 | 9 | | | | 651 | 大学院特別研究生臨時召集解除に関する件 | 第一工学部 | 庶務課 | 特別研究生、臨時召集解除の件。 |
| 1943 | 11 | 5 | 36 | 1 | | 1560 | 大学院特別研究生臨時召集解除ニ関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 特別研究生、臨時召集解除の件。 |
| 1943 | 11 | 4 | 36 | 2 | | 1560 | 大学院特別研究生臨時召集解除に関する件 | 佐野第一工学部長 | 石井庶務課長 | 特別研究生、教育召集に引き続き臨時召集さる、陸軍省への免除手続き依頼の件。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 件数 | 校 | 原簿番号 | 原簿番号 | 件名 | 発 | 受(知) | 内容略 |
|------|----|----|----|---|------|--------|--------------------------------|-----------|-----------|--|
| 1943 | 10 | 22 | 37 | | | 1544 | 大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 法学部長 | 特別研究生選定願出の件。 |
| 1943 | 10 | 29 | 38 | 1 | | 1560 | 大学院特別研究生入営延期手續二関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 特別研究生中現役兵証書交付の者5名に關し入営延期措置依頼の件。 |
| 1943 | 10 | 28 | 38 | 2 | | 1560 | 大学院特別研究生入営延期手續に關する件 | 第一工学部 | 庶務課 | 特別研究生3名入営延期依頼の件。 |
| 1943 | 10 | 28 | 38 | 3 | | 1560 | 新制度大学院特別研究生〔中略〕二対スル入営通知取消方依頼ノ件 | 経済学部長森莊三郎 | 庶務課長石井房 | 特別研究生2名入営通知取消依頼の件。 |
| 1943 | 11 | 1 | 39 | 1 | | 1560 | 大学院特別研究生入営延期手續二関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 特別研究生、現役兵(飛行兵)として徴集に付、取り計らい依頼の件。 |
| 1943 | 10 | 29 | 39 | 2 | | 1560 | 大学院特別研究生入営延期手續に關する件 | 第二工学部長瀬藤象 | 庶務課長石井房 | 特別研究生、現役兵として徴集に付、取り計らい依頼の件。 |
| 1943 | 11 | 12 | | | | 999ノ12 | 大学院又ハ研究科特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 各学部長 | 文部省専門教育局長より申越の件通知。 |
| 1943 | 11 | 10 | 40 | | | 999ノ12 | 大学院又ハ研究科特別研究生二関スル件 | 文部専門教育局長 | 東京帝国大学総長 | 入営延期措置の件。 |
| 1943 | 12 | 11 | | | | 999ノ10 | 大学院又ハ研究科特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 各学部長 | 文部省専門教育局長より申越の件通知。昭和18年12月11日午前10時づけ小林書記によるメモが添付。本年度の徴集者に該第54号は適用されないので手続は不要、各連隊区司令官にはは入営召集の通知あり。一お兼入営延期教育ヲ出スル旨、あり。文部省大学教育司西田氏より申越の内容。 |
| 1943 | 12 | 10 | 42 | | | 999ノ15 | 大学院又ハ研究科特別研究生二関スル件 | 文部専門教育局長 | 東京帝国大学総長 | 特別研究生の入営(召集)延期手續きの件。「陸軍省令第五十九号昭和十八年陸軍省令第五十四号中左ノ通改正ス。1943年11月27日陸軍大臣東条英機」添付。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 人数 | 枚数 | 原簿番号 | 原簿番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概要 |
|------|----|----|----|----|------|-------|---------------------|-------------|--------------------|--|
| 1944 | 6 | 8 | 43 | 1 | | 905 | 大学院特別研究生教育召集解除方ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 1943年10月1日入学大学院特別研究生に対する教育召集の件。 |
| 1944 | 6 | 8 | 43 | 2 | | 905 | | 第一工学部長佐野秀之助 | 石井庶務課長 | 1944年9月大学院特別研究生、教育召集解除方取計の件。 |
| 1944 | 7 | 22 | 44 | 1 | | 1171 | 大学院特別研究生研究事項追加の件 | 総長 | 文部大臣(大学教育課長宛発送) | 吾妻栄教授指導の法学部所属学生、追加研究事項の件。 |
| 1944 | 7 | 21 | 44 | 2 | | 1171 | 大学院特別研究生研究事項追加の件 | 法学部長末弘巖太郎 | 文部大臣(大学教育課長宛発送) | 吾妻栄教授指導の法学部所属学生、追加研究事項の件。 |
| 1944 | 8 | 31 | 45 | 1 | | 37/3 | 大学院特別研究生現役免除ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 研究生(1943年10月1日入学)、1943年11月1日東部第614部隊入営中病気に依り1944年7月21日附現役免除の件。 |
| 1944 | 8 | 30 | 45 | 2 | | 37/3 | 大学院特別研究生現役免除ノ件 | 理学部 | 庶務課長 | 研究生(1943年10月1日入学)、1943年11月1日東部第614部隊入営中病気に依り1944年7月21日附現役免除の件。 |
| 1943 | 10 | 26 | 46 | 1 | | 1,560 | 大学院特別研究生入営延期手續二関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 現役兵証書交付相成、理学部研究生2名、入営延期の措置依頼の件。 |
| 1943 | 10 | 25 | 46 | 2 | | 1,560 | 大学院特別研究生入営延期手續二関スル件 | 理学部長 | 石井庶務課長 | 理学部研究生2名、入営延期の件。 |
| 1945 | 1 | 23 | 47 | | | 71 | 大学院特別研究生死亡ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 第一工学部研究生、1944年12月28日死亡の件。 |
| 1945 | 3 | 28 | 48 | 1 | | 337 | 昭和十八年度特別研究生召集解除ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 研究生召集解除措置依頼の件。 |
| 1945 | 3 | 19 | 48 | 2 | | 337 | 大学院特別研究生召集解除ノ件 | 農学部長 | 庶務課長 | 研究生、水産学科国枝助教の下に研究に従事、研究遂行上唯一の補助者として余人を以て替え難き事情、召集解除方申請依頼。 |
| 1945 | 3 | 19 | 48 | 3 | | 337 | 大学院特別研究生召集解除ノ件 | 農学部長 | 庶務課長 | 研究生、臨時召集令状。 |
| 1945 | 2 | 14 | 49 | 1 | | 177 | 昭和18年度特別研究生召集解除ノ件 | 総長 | 文部省専門局長(急便ニテ送付ノコト) | 法学部研究生、召集解除依頼の件。附和二〇、二二、二三、右井課長ヨリ春山理事官ニ電話問合せ記録ヲ添付。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 枚 | 原簿番号 | 簿籍番号 | 姓名 | 免 | 受(宛) | 内容概要 |
|------|---|----|----|------|------|--------------------|------------|----------------------|---|
| 1945 | 2 | 12 | 49 | | 177 | 昭和18年度特別研究生召集解除ノ件 | 法学部長 | 庶務課長石井扇 | 特別研究生、1943年12月10日附文部省発第287号通牒に依り召集延期せらるべきものと思惟せられ候に付取計依頼の件。 |
| 1945 | 2 | 12 | 49 | | 177 | 昭和18年度特別研究生召集解除ノ件 | 法学部長 | 庶務課長石井扇 | 特別研究生、臨時召集届、臨時召集令状。 |
| 1945 | 2 | 12 | 49 | | 177 | 昭和18年度特別研究生召集解除ノ件 | 〔特別研究生〕 | 庶務課調査係 | 1945年2月19日付電報、特別研究生より庶務課へ。「チヨウサカカリ」へ「キテソセサルイソギテツツキカノム」。 |
| 1945 | 2 | 12 | 49 | | 177 | 昭和18年度特別研究生召集解除ノ件 | 〔特別研究生〕 | 庶務課調査係室 | 2月19日付、特別研究生より庶務課調査係室へ送達。 |
| 1945 | 2 | 12 | 49 | | 177 | 昭和18年度特別研究生召集解除ノ件 | | | 陸軍省冷第54号写し。 |
| 1945 | 2 | 12 | 49 | | 177 | 昭和18年度特別研究生召集解除ノ件 | | | 陸軍省告示第4号、1945年2月8日官報掲載写し。 |
| 1945 | 3 | 2 | 50 | | 251 | 昭和18年度特別研究生召集解除ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長(急便ニテ発送ノコト) | 特別研究生経済学部所属学生、召集解除依頼の件。 |
| 1945 | 3 | 1 | 50 | | 251 | 大学院特別研究生召集延期二回スル件 | 経済学部部長橋爪明男 | 庶務課長石井扇 | 1943年10月1日入学研究生臨時召集に付き取計依頼の件。 |
| 1945 | 3 | 1 | 50 | | 251 | 大学院特別研究生召集延期二回スル件 | 経済学部部長橋爪明男 | 庶務課長石井扇 | 臨時召集令状 写し。 |
| 1945 | 4 | 28 | | | 541 | 特別大学院学生二回スル異動報告 | 農学部 | | 1943年10月1日入学の研究生、1945年2月22日付応召中休学許可のため同日異動の件。 |
| 1945 | 7 | 6 | 51 | | 626 | 昭和18年度特別研究生召集解除方ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 研究生、1945年6月7日応召ノ処即日帰郷となり、応召解除の件。 |
| 1945 | 7 | 6 | 52 | | 626 | 昭和18年度特別研究生召集解除方ノ件 | 第一工学部 | 庶務課 | 研究生、1945年6月7日応召解除の件。 |
| 1945 | 7 | 7 | 52 | | 626 | 昭和18年度特別研究生召集解除方ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 研究生、1941年徴集、1945年6月7日召集に付き解除措置依頼の件。 |
| 1945 | 6 | 5 | 52 | | 626 | 昭和18年度特別研究生召集解除方ノ件 | 第一工学部 | 庶務課 | 研究生、1945年6月7日入隊命令に付き、召集解除手配依頼の件。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 数 | 校 | 原簿番号 | 庶務番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概略 |
|------|----|----|----|---|------|------|----------------------|------------|--------------|---|
| 1945 | 10 | 25 | 53 | 1 | | 1055 | 昭和18年度特別研究生死亡ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 特別研究生文学部学生、1945年8月22日死亡の件。 |
| 1945 | 9 | 30 | 53 | 2 | | 1055 | 大学院第一期特別研究生死亡ノ届 | 文学部長戸田貞三 | 東京帝国大学総長内田祥三 | 特別研究生文学部学生、1945年8月22日死亡届。 |
| 1945 | 10 | 30 | 54 | | | 1102 | 大学院学生ニ関スル異動報告 | 農学部 | | 研究生、1945年2月22日応召のため休学、1945年9月8日召集解除により復学許可の件。 |
| 1945 | 10 | 30 | 55 | | | 1139 | 大学院学生ニ関スル異動報告(特別研究生) | 農学部 | | 1945年9月30日満期者の件。 |
| 1943 | 12 | 18 | 56 | | | 1868 | 大学院特別研究生研究補助者ノ件 | 理学部長代理掛谷宗一 | 石井庶務課長 | 木村教授(第六陸軍技術研究所嘱託)の研究補助者、大学院特別研究生に命ぜられ、同所継続取計依頼の件。朱筆にて回答の書き込み有り。 |

一九四四年度「昭和十九年度大学院特別研究生関係」

| 西暦 | 月 | 日 | 数 | 校 | 原簿番号 | 庶務番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概略 |
|------|---|----|---|---|------|------|-------------------------|-----------|-----------|------------------------------------|
| 1944 | 6 | 28 | 1 | | | 1046 | 昭和十九年度大学院特別研究生選定に関する件 | | | 旅順工科大学より研究生決定時期についての電報照会及び回答の件。 |
| 1944 | 7 | 7 | 2 | 1 | | 1086 | 大学院特別研究生改姓ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 研究生、1944年6月19日附改姓の件。 |
| 1944 | 6 | 30 | 2 | 2 | | 1086 | 大学院特別研究生改姓ノ件 | 農学部 | 庶務課 | 研究生、1944年6月19日附改姓の件。 |
| 1944 | 8 | 22 | 3 | 1 | | 1043 | 昭和二十年大学院特別研究生銓衡予定日ニ関スル件 | 庶務課 | 【研究生志願者8】 | 研究生志願者8(現住所満洲国)へ銓衡期日回答の件。 |
| 1944 | 8 | 8 | 3 | 2 | | 1043 | 昭和二十年大学院特別研究生銓衡予定日ニ関スル件 | 【研究生志願者8】 | 石井庶務課長 | 次回の銓衡に時期について問い合わせ。 |
| 1944 | 7 | 25 | 3 | 3 | | 1043 | 大学院特別研究生ニ関スル件 | 庶務課長 | 【研究生志願者8】 | 選定願の件に付き、第一、第二工学部に於ては本年度は既に銓衡の旨回答。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 丁数 | 枚 | 原簿番号 | 冊数 | 冊番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概要 |
|------|---|----|----|---|-------|----|-------|--------------------|------------------------------|----------------------|---|
| 1944 | 6 | 28 | 3 | 4 | | | 1043 | 大学院特別研究生二関入ル件 | 第一工學部長 | 石井庶務課長 | 研究生志願者8、入学願書外添付書類一切は内定済に付き返送の件。 |
| 1944 | 6 | 30 | 3 | 5 | | | 1043 | 大学院特別研究生二関入ル件 | 第二工學部長 | 庶務課長 | 研究生志願者8、入学願書外添付書類一切は内定済に付き返送の件。 |
| 1944 | 6 | 27 | 3 | 6 | | | 1043 | 大学院特別研究生二関入ル件 | 庶務課長 | 第一工學部長、第二工學部長 | 研究生志願者8の選定願出に付き参考のため回附、回示依頼の件。 |
| 1944 | 6 | 27 | 3 | 7 | | | 1043 | 大学院特別研究生二関入ル件 | 庶務課長 | 第一工學部長、第二工學部長 | 研究生志願者8入学願書、新京工業大学土木科成績表。 |
| 1944 | 7 | 25 | | | | | 599ノ6 | 大学院又は研究科特別研究生に関する件 | 庶務課長 | 各学部長(法、文、経ノ除ク) | 大学院特別研究生選定決定に付き通知。入学時期は10月1日であるが、修学は右期日を俟たず指導教官の研修補助に精進させるよう配意のこと。農学部9名、第一工學部26名、理學部15名、農學部14名、第二工學部24名。 |
| 1944 | 7 | 19 | 4 | | 発専274 | | 599 | 大学院又は研究科特別研究生に関する件 | 文部省専門教育局 | | 1944年6月23日付東大庶務599号を以て1944年度特別研究生候補として之の推薦者は総て認可の件通添。入学時期は10月1日であるが、修学に関しては右期日を俟たず指導教官の研修補助に精進させるよう配意のこと。 |
| 1944 | 6 | 23 | | | | | 599 | 大学院特別研究生二関入ル件 | 総長 | 文部省専門教育局長(急便ニテ発送ノコト) | 各月30日期発専108号の件、5部送付。名簿あり。 |
| 1944 | 6 | | | | | | | 大学院特別研究生二関入ル件 | 医・第二工學部長 農・第二工學部長 各々より | 庶務課長 | 醫學部長、第一工學部、理學部、農學部、第二工學部より庶務課長へ特別研究生に関する件、返答(別表として)。 |
| 1944 | 6 | 20 | | | | | 599ノ5 | 大学院特別研究生に関する件 | 庶務課長 | 第二工學部 | 1944年度大学院特別研究生に関する訓、至急回答ありたし旨。 |
| 1944 | 6 | 2 | | | | | 599 | 大学院特別研究生二関入ル件 | 庶務課長 | 各学部長 | 1944年度大学院特別研究生候補者中左記の者に対し別紙様式に依り作成の上6月7日迄に庶務課必着する様7部送付の旨。様式は文部省専門教育局長照会の様式(発専108号) |
| 1944 | 5 | 30 | 5 | 1 | 発専108 | | 599ノ4 | 大学院又は特別研究生二関入ル件 | 文部省専門教育局 | | 特別研究生決定者氏名に付ては別紙の様式に依り作成の上6月10日迄に本省に送付の旨。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 頁数 | 枚数 | 原簿番号 | 庶務番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概略 |
|------|---|----|----|----|-------|-------|--------------------|-----------|----------------|--|
| 1944 | 6 | 2 | 5 | 2 | | 599 | 大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件 | 庶務課長 | 文部省専門教育局長 | 各月27日開催の1944年度大学院特別研究生総覧に於て内定者、研究生に選定取り計らい依頼。 |
| 1944 | 5 | 23 | 6 | 1 | 発専147 | 599の3 | 大学院特別研究生総覧会開催ノ件 | 文部次官菊池豊三郎 | 東京帝国大学総長 | 5月27日選考会開催通知。 |
| 1944 | 5 | 13 | 6 | 2 | | 599 | 大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 発専108号に係る1944年度大学院特別研究生候補者推薦の件。学部との推薦者名簿、東京帝国大学大学院特別研究生候補者調査表、発専108号に添付の件。 |
| 1944 | 5 | 13 | 6 | 3 | | 599 | 大学院又ハ研究科特別研究生ニ関スル件 | 庶務課長 | 各学部長(法、文、経ヲ除ク) | 文部省専門教育局長より、候補者を4月27日迄に上申せよとの通知。「本年度特別研究生ノ選定ハ理科の学科に限り之ヲ行ヒ文科的学科ニ付テハ今ハ之ヲ停止スルコト、且相成タル旨文部省専門教育局長ヨリ申越候条石御了知相成度依命此段及通知候也」。 |
| 1944 | 4 | 18 | 7 | | 発専108 | 599 | 大学院又ハ特別研究生ニ関スル件 | 文部省専門教育局長 | 東京帝国大学総長 | 総覧に関する要綱。 |
| 1944 | 4 | 20 | 8 | 1 | | 599ノ2 | 大学院又ハ特別研究生ニ関スル件 | 庶務課長 | 各学部長(法、文、経ヲ除ク) | 特別研究生選定に關シの件、文部省専門教育局長より申し越しの件、依命、移陳。 |
| 1944 | 4 | 18 | 8 | 2 | 発専108 | 599ノ2 | 大学院又ハ特別研究生ニ関スル件 | 文部省専門教育局長 | 東京帝国大学総長 | 選定に付ては別途総覧に關する要綱通陳の通り。本年度は決断非常措置遂行に国力の全力を集申し、従つて研究事項もこの線に沿うものに限るべく軍の要望も有り。 |
| 1944 | 4 | 7 | 9 | 1 | | 475 | 大学院又ハ特別研究生ニ関スル件 | 庶務課長 | 各学部長(法、文、経ヲ除ク) | 文部省専門教育局長より申越の件。 |
| 1944 | 4 | 5 | 9 | 2 | 発専108 | 475 | 大学院又ハ特別研究生ニ関スル件 | 文部省専門教育局長 | 東京帝国大学総長 | 人員の件。本年度は研究事項に就ては特に能力増強に直接必要あるものに限られる見込み。 |
| 1944 | 5 | 6 | 10 | 1 | | 599 | 大学院特別研究生ニ関スル件 | 医学部長高橋明 | 石井庶務課長 | 東大庶務第475号照会の件、調査表など送付。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 人数 | 枚数 | 原簿番号 | 原簿番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容要略 |
|------|---|----|----|----|------|------|------------------------------------|----------------|--------|---|
| 1944 | 5 | 3 | 10 | 2 | 599 | | 大学院又へ研究科ノ特別 研究生二関スル件 | 第一工学部 | 庶務課 | 東大庶務599号による件、調査表など送付。 |
| 1944 | 5 | 3 | 10 | 3 | 599 | | 大学院又へ研究科ノ特別 研究生二関スル件 | 第一工学部 | 庶務課 | 治金教室→第一工学部長佐野秀之助。家庭の事情により大学院特別研究生辞退の件。 |
| 1944 | | | 10 | 4 | 599 | | 大学院特別研究生選定の 件 | 第一工学部 | | 研究事項解説書(第一工学部大学院学生) |
| 1944 | 5 | 8 | 10 | 5 | 599 | | 大学院特別研究生選定の 件 | 第一工学部 | 庶務課長 | 大学院特別研究生候補者、志望辞退の件。「大学院特別研究生志望辞退し、就職のため。研究事項解説書及び履歴書、身体検査書。 |
| 1944 | | | 10 | 6 | 599 | | 大学院特別研究生選定の 件 | | | 研究生志願者9、推薦書。 |
| 1944 | 5 | 4 | 10 | 7 | 599 | | 大学院又へ研究科ノ特別 研究生二関スル件 | 理学部加藤武夫 | 石井庶務課長 | 調査表など送付の件。 |
| 1944 | 5 | 2 | 10 | 8 | 599 | | 大学院特別研究生候補者 研究事項解説書送付ノ件 | 農学部長 | 庶務課長 | 研究事項解説書2通送付の件。 |
| 1944 | 4 | 30 | 10 | 9 | 599 | | 大学院特別研究生候補者 研究事項解説書送付ノ件 | 農学部長 | 庶務課長 | 調査表等送付の件。 |
| 1944 | 4 | 28 | 10 | 10 | 599 | | 大学院特別研究生二関ス ル件 | 第二工学部長額藤象 二 | 総長内田祥三 | 調査表等送付の件。 |
| 1944 | | | 10 | 11 | 599 | | 大学院特別研究生二関ス ル件 | 医学部耳鼻咽喉科教 室 | | 研究事項解説書、履歴書、身体検査書。 |
| 1944 | 5 | 2 | 10 | 12 | 742 | | 大学院特別研究生二関ス ル件 | 旅順工科大学長安達 禎 | 総長内田祥三 | 研究生志願者9、推薦書等送付の件。推薦書、学業成績証明書、人物考査表。 |
| 1944 | 7 | 9 | 10 | 13 | | | 大学院特別研究生二関ス ル件 | | | 候補者名簿。 |
| 1944 | 1 | 20 | 11 | 1 | 32 | | 大学院特別研究生制度制 定二件ヲ増員助教授数二 関スル件 | | | 台北帝国大学庶務課長より増員助教授の件について電報照会有り。官制未公布に付き目下不明の旨。 |
| 1944 | 1 | 19 | 11 | 2 | 32 | | 大学院特別研究生制度制 定二件ヲ増員助教授数二 関スル件 | 台北帝大庶務課長 | 庶務課長 | 増員せられたる助教授数について電報にて問い合わせ。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 丁数 | 枚 | 原簿番号 | 庶簿番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概略 |
|------|----|----|----|---|------|------|------------------|----------|-----------------------------------|---|
| 1944 | 1 | 13 | 11 | 3 | | 32 | 大学院特別研究生二関入ル件 | 庶務課長 | 台北帝國大学庶務課長 | 学部別特別研究生数を逐報の旨。 |
| 1944 | 1 | 13 | 11 | 4 | | 32 | 大学院特別研究生二関入ル件 | 台北帝大庶務課長 | 庶務課長 | 大学院教官特別研究生について電文にて問い合わせ。 |
| 1944 | 9 | 4 | | | | | | 特別研究生 | 総長内田祥三 | 転届届。 |
| 1944 | 9 | 8 | 12 | 1 | | 1217 | 大学院特別研究生出張ノ件 | 庶務課長 | 理学部長 | 研究生出張の件。 |
| 1944 | 8 | 1 | 12 | 2 | | 1217 | 大学院特別研究生出張ノ件 | 理学部長加藤武夫 | 総長内田祥三 | 研究生、静岡県へ出張の件。 |
| 1944 | 9 | 27 | | | | 599 | 大学院特別研究生指導教員変更ノ件 | 理学部長加藤武夫 | 総長内田祥三 | 指導教員変更の件。 |
| 1944 | 10 | 2 | | | | | 大学院特別研究生入管延期手續の件 | 庶務課長 | 第二工學部長 | 本年度特別研究生に対し至急入管延期手續の件。 |
| 1944 | 10 | 4 | 13 | 1 | | 1485 | 大学院特別研究生選定期間スル件 | 庶務課長 | 研究生志願者10 | 文系学科選定停止の旨、回答。 |
| 1944 | 10 | 4 | 13 | 2 | | 1485 | 大学院特別研究生選定期間スル件 | | | 研究生志願者10選定期間。 |
| 1944 | 10 | 28 | 14 | | | 1636 | 大学院特別研究生出張の件 | 理学部長掛谷宗一 | 総長内田祥三 | 秋田県へ出張の件。 |
| 1944 | 11 | 29 | 15 | | | | 昭和18年度大学院特別研究生調 | 庶務課長 | 文部省専門教育局大 学教育課長(急便ニ テ送付ノコト) | 官制改正材料、1943年度大学院特別研究生に関する調査委送付の件および1943年度大学院特別研究生調。 |
| 1944 | 9 | 1 | 16 | 1 | | 998 | 大学院特別研究生召集解除ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 研究生(医学部)、1944年7月1日応募服務中の処8月14日召集解除。 |
| 1944 | 8 | 31 | 16 | 2 | | 998 | 大学院特別研究生召集解除方ノ件 | 医学部高橋明 | 石井庶務課長 | 上記研究生召集解除の件。 |
| 1944 | 6 | 20 | 16 | 3 | | 998 | 大学院特別研究生召集解除方ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長(速達) | 上記研究生ははか2名、召集解除措置の件。 |
| 1944 | 6 | 19 | 16 | 4 | | 998 | 大学院特別研究生召集解除ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長(速達) | 上記研究生ははか2名、召集解除措置の件。 |
| 1945 | 2 | 6 | 17 | | | 146 | 大学院特別研究生死亡ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 1944年10月1日入学研究生(農学部)、肺結核のため1945年1月21日死亡。 |

| 西曆 | 月 | 日 | 人数 | 夜 | 原簿番号 | 庶務番号 | 姓名 | 発 | 受(宛) | 内容概要 |
|------|---|----|----|---|------|------|--------------|----|-----------|--|
| 1945 | 8 | 22 | 18 | | | 855 | 大学院特別研究生死亡ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 1944年10月1日大学院研究生(第一工学部建築科)、5月25日の空襲により赤坂区にて罹災、翌日死亡。父親からの死亡届有り。 |

一九四五年度『昭和二十年度大学院特別研究生関係』

| 西曆 | 月 | 日 | 人数 | 夜 | 原簿番号 | 庶務番号 | 姓名 | 発 | 受(宛) | 内容概要 |
|------|----|----|----|---|------|------|--------------------|------------|-----------|------------------------|
| 1945 | 10 | 10 | 1 | 1 | | 1024 | 昭和二十年度大学院特別研究生取消ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 第一工学部研究生辞退願出の件。 |
| 1945 | 10 | 1 | 1 | 2 | | 1024 | 昭和二十年度大学院特別研究生取消ノ件 | 第一工学部長 | 庶務課長 | 第一工学部研究生取消願出の件。 |
| 1945 | | | 1 | 3 | | 1024 | 昭和二十年度大学院特別研究生取消ノ件 | [第一工学部研究生] | 総長 | 一身上の都合により辞退の旨。 |
| 1945 | 12 | 12 | 2 | 1 | | 1249 | 昭和二十年度大学院特別研究生取消ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 第一工学部研究生辞退願出の件。 |
| 1945 | 12 | 11 | 2 | 2 | | 1249 | 大学院特別研究生辞退願ノ件 | 第一工学部長 | 庶務課長 | 第一工学部研究生辞退願出の件。 |
| 1945 | 11 | 29 | 2 | 3 | | 1249 | 大学院特別研究生辞退願ノ件 | [第一工学部研究生] | 総長 | 一身上の都合により退学願。 |
| 1945 | 11 | 24 | 3 | 1 | | 1154 | 昭和二十年度大学院特別研究生取消ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 第一工学部研究生辞退願出の件。 |
| 1945 | 11 | 15 | 3 | 2 | | 1154 | 大学院特別研究生辞退願ノ件 | 第一工学部長 | 庶務課長 | 第一工学部研究生辞退願出の件。 |
| 1945 | 11 | 15 | 3 | 3 | | 1154 | 大学院特別研究生辞退願ノ件 | 第一工学部研究生 | 総長 | 第一工学部研究生、一身上の都合により退学願。 |
| 1945 | 11 | 16 | 4 | 1 | | 1128 | 昭和二十年度大学院特別研究生取消ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 第一工学部研究生辞退願出の件。 |
| 1945 | 11 | 8 | 4 | 2 | | 1128 | 大学院特別研究生辞退願ノ件 | 第一工学部長 | 庶務課長 | 第一工学部研究生辞退願出の件。 |
| 1945 | 10 | | 4 | 3 | | 1128 | 大学院特別研究生辞退願ノ件 | [第一工学部研究生] | 総長 | 第一工学部研究生、都合により辞退願。 |
| 1945 | 10 | 30 | 5 | 1 | | 1073 | 昭和二十年度大学院特別研究生取消ノ件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 理学部研究生辞退願出の件。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 件数 | 原議番号 | 庶務番号 | 件名 | 支 | 受(知) | 内容概略 |
|------|----|----|----|------|------|---------------------------|----------------|----------------|---|
| 1945 | 10 | 27 | 5 | 2 | 1073 | 昭和二十年度大学院特別 研究生変更二関スル件 | 理学部長掛谷宗一 | 庶務課事務取扱 | 理学部研究生、本学助手任用に付 き、代人をたてる件。 |
| 1945 | 10 | 25 | 6 | 1 | 1036 | 昭和二十年度大学院特別 研究生取消ノ件 | 総長 | 庶務課事務取扱 | 第二工学部研究生6名辞退願出の 件。 |
| 1945 | 11 | 24 | 6 | 2 | 1075 | 何 大学院特別研究生退 学二関スル件 | | | 第二工学部研究生退学の件。 |
| 1945 | 11 | 15 | 6 | 3 | 1075 | 昭和十九年度大学院特別 研究生二関スル件 | 第二工学部長井口常 雄 | 庶務課長事務取扱 | 第二工学部研究生、終戦に伴い研 究事項(高速ゼーセル機関ノ研究) の目標を失い、研究中止の已むなき に至り、退学の件。 |
| 1945 | 9 | 30 | 6 | 4 | 1075 | 退学願 | [第二工学部研究生] | 総長 | 第二工学部研究生、一身上の都合 に依り退学願。 |
| 1945 | 10 | 29 | 7 | | 1075 | 昭和十九年度大学院特別 研究生二関スル件 | 庶務課事務取扱 | 第二工学部長 | 第二工学部研究生の件 |
| 1945 | 8 | 9 | 8 | 1 | 122 | 昭和二十年度大学院特別 研究生二関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 理学部研究生、都合に依り取消、代 員依頼の件。 |
| 1945 | 8 | 8 | 8 | 2 | 122 | 大学院特別研究生二関ス ル件 | 理学部長掛谷宗一 | 石井庶務課長事務取 扱 | 理学部研究生より健康上の理由に依 り辞退の旨、代員補充依頼の件。 |
| 1945 | 8 | 3 | 8 | 3 | 122 | 昭和二十年度大学院特別 研究生二関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 理学部研究生、都合に依り取消、代 員の件。 |
| 1945 | | | 8 | 4 | 122 | 昭和二十年度大学院特別 研究生二関スル件 | | | 理学部研究生、研究事項解説書及 び候補者調査表。 |
| 1945 | 8 | 1 | 8 | 5 | 122 | 昭和二十年度大学院特別 研究生二関スル件 | 理学部長 | 庶務課長 | 理学部研究生、研究続行不可能のた め代員依頼の件。 |
| 1945 | 6 | 28 | 8 | 6 | 122 | 昭和二十年度大学院特別 研究生二関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 東大庶代(122号) (1945年3月6日、3 月13日) を以て表記の件に関し、 農学部研究生1名追加推薦の件。及 び候補者調査表、研究事項解説書」。 |
| 1945 | 6 | 26 | 8 | 7 | 122 | 大学院特別研究生候補者 二関スル件 | 農学部長 | 庶務課長 | 農学部研究生、郷里に疎開のため 辞退申し出の件。 |
| 1945 | 4 | 18 | 8 | 8 | 122 | 大学院特別研究生候補者 申請取消ノ件 | 農学部長 | 庶務課長 | 農学部研究生、都合により申請取 消依頼。 |
| 1945 | 4 | 6 | 8 | 9 | 122 | 昭和二十年度大学院特別 研究生追加推薦ノ件 | 総長 | 文部大臣 | 農学部研究生、追加推薦の件。及 び研究事項解説書。 |

| 年月日 | 頁数 | 枚数 | 校数 | 原簿番号 | 原簿番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概要 |
|------|----|----|----|------|------|----------------------|-------------|----------------------|--|
| 1945 | 6 | 16 | 8 | 10 | 630 | 昭和二十年年度大学院特別研究生二関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 東大庶第122号(3月6日)に基づき候補者推薦したところ、第二工学部研究生5月25日空襲に因り死亡のため各順位順次繰上の件。 |
| 1945 | 6 | 2 | 8 | 11 | 630 | 大学院特別研究生二関スル件 | 第二工学部長井口常雄 | 総長 | 第二工学部研究生、空襲に因り死亡につき各順位者逐次繰上の上選定の件。 |
| 1945 | 5 | 17 | 8 | 12 | 122 | 昭和二十年年度大学院特別研究生二関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 東大庶第122号に基づき第一工学部候補者推薦、変更の件。 |
| 1945 | 5 | 14 | 8 | 13 | 122 | 大学院又ハ研究科ノ特別研究生二関スル件 | 第一工学部 | 庶務課 | 特別研究生の件に関し、追加変更の件。 |
| 1945 | 3 | 13 | 8 | 14 | 122 | 昭和二十年年度大学院特別研究生二関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長 | 第一工学部研究生2名、研究事項変更の旨。 |
| 1945 | 3 | 8 | 8 | 15 | 122 | 昭和二十年年度大学院特別研究生二関スル件 | 第一工学部長佐野秀之助 | 総長 | 第一工学部研究生2名、研究事項変更の旨。 |
| 1945 | 3 | 7 | 8 | 16 | 122 | 昭和二十年年度大学院特別研究生二関スル件 | 第一工学部 | 庶務課 | 第一工学部研究生、履歴書及び身体検査表追送の件。 |
| 1945 | 3 | 3 | 8 | 17 | 122 | 大学院及研究科ノ特別研究生二関スル件 | 総長 | 文部省専門教育局長(急便ニテ送付ノコト) | 特別研究生推薦者の件について。推薦者名簿。東京帝国大学特別研究生候補者調査表。研究事項解説書。 |
| 1945 | 2 | 9 | 8 | 18 | 122 | 大学院及研究科ノ特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 各学部長(医・理・二工・一工・農) | 文部省専門教育局長より申越の件。 |
| 1945 | 2 | 6 | 8 | 19 | 122 | 大学院及研究科ノ特別研究生二関スル件 | 文部省専門教育局長 | 総長 | 銓衡に関する要綱、研修事項は特に決裁送行に必須なるものに限る旨。 |
| 1945 | 2 | 6 | 8 | 20 | 122 | 大学院又ハ研究科ノ特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 各学部長(医・一工・理・農・二工) | 銓衡の件。 |
| 1945 | 1 | 31 | 8 | 21 | 122 | 大学院又ハ研究科ノ特別研究生二関スル件 | 文部省専門教育局長 | 総長 | 銓衡の件。 |
| 1945 | 2 | 4 | 8 | 22 | 122 | 大学院又ハ研究科ノ特別研究生二関スル件 | 文部省専門教育局長 | 東京帝国大学 | 前件同封焼(定員数)追送の件。 |
| 1945 | 1 | 31 | 8 | 23 | 122 | 昭和二十年年度大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 各学部長(法・文・経ヲ除ク) | 文部省専門教育局長より申越しの件移譲。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 丁数 | 枚 | 原簿番号 | 庶簿番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概略 |
|------|---|----|----|----|---------|------|--------------------|------------|-----------------|---|
| 1945 | 1 | 23 | 8 | 24 | 発専19 | 122 | 大学院又ハ研究所特別研究生ニ関スル件 | 文部省専門教育局長 | 総長 | 近く具体的要綱通牒の旨。研究事項は能力増強に直接必要あるもの(専)定員数について。 |
| 1945 | | | 8 | 25 | | 122 | 大学院又ハ研究所特別研究生ニ関スル件 | | | 昭和二十年度大学院特別研究生氏名。 |
| 1945 | 7 | 12 | 9 | 1 | | 585 | 大学院特別研究生研究項目ニ関スル件 | 庶務課長 | 第一工・第二工同学部長 | 東大庶第585号の件至急御回報の旨。1945年9月20日(ツクエ)モ本省ヲ通シ陸軍兵器行政本部ヨリ本省ヲ通シハ照会越アリ回答セザルコト本局ノ要諦ニ依リ回答セザルコト本省科学学局研究課塚本氏ト打合せ付此ノ儘処理相成可然乎)あり。 |
| 1945 | 5 | 19 | 9 | 2 | | 585 | 大学院特別研究生研究項目ニ関スル件 | 庶務課長 | 各学部長(一工・理・農・二工) | 文部省専門教育局長より申越の件。 |
| 1945 | 5 | 15 | 9 | 3 | 発科29 | 585 | 大学院特別研究生研究項目ニ関スル件 | 文部省科学局長 | 総長 | 陸軍兵器行政本部より研究項目に關し別紙記載の通り申越有り。各研究項目の成果及進行状況を6月5日迄文部省科学学局研究動員課長まで送附の件。 |
| 1945 | | | 9 | 4 | | 585 | 大学院特別研究生研究項目ニ関スル件 | | | 研究項目ほか記載研究生2名。その他各学部より進行状況報告。 |
| 1945 | 8 | 1 | 10 | 1 | | 762 | 大学院学生出張の件 | 庶務課長 | 第一工学部長 | 第一工学部研究生出張の件承認通知。 |
| 1945 | 7 | 20 | 10 | 2 | | 762 | 大学院学生出張ノ件 | 第一工学部長 | 庶務課長 | 第一工学部研究生出張の件、書、滞在地、期間などに関する理由書。出張費など補助として文部省科学学局研究費第二部魚山直人教授割当より支出の旨。 |
| 1945 | 3 | 30 | 11 | 1 | | 242 | 大学院特別研究生出張の件 | 庶務課長 | 第二工学部長 | 第二工学部研究生出張の件承認。 |
| 1945 | 2 | 24 | 11 | 2 | 東大二工教20 | 242 | 大学院特別研究生出張の件 | 第二工学部長瀬藤象二 | 総長 | 第二工学部研究生出張の件。 |
| 1945 | 3 | 30 | 11 | 3 | | 243 | 大学院特別研究生出張の件 | 庶務課長 | 第二工学部長 | 第二工学部研究生出張の件承認。 |
| 1945 | 2 | 24 | 11 | 4 | 東大二工教21 | 243 | 大学院特別研究生出張の件 | 第二工学部長瀬藤象二 | 総長 | 第二工学部研究生出張の件。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 丁数 | 夜 | 原簿番号 | 庶務番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容簡略 |
|------|----|----|----|---|--------------|------|------------------------|-------------|---------------|--------------------------|
| 1945 | 3 | 30 | 12 | | | 207 | 大学院特別研究生出張の件 | 庶務課長 | 第二工学部部長 | 第二工学部研究生出張の件承認。 |
| 1945 | 2 | 15 | | | 東大二工教 17 | 207 | 大学院特別研究生出張の件 | 第二工学部部長瀬藤象二 | 総長 | 第二工学部研究生出張の件。 |
| 1945 | 3 | 30 | 13 | 1 | | 279 | 大学院特別研究生出張の件 | 庶務課長 | 理学部長 | 理学部研究生出張の件承認。 |
| 1945 | 3 | 7 | 13 | 2 | | 279 | 大学院特別研究生出張の件 | 理学部長掛谷宗一 | 総長 | 理学部研究生出張の件。 |
| 1945 | 5 | 31 | 14 | 1 | | 519 | 大学院特別研究生出張の件 | 庶務課長 | 第二工学部部長 | 第二工学部研究生出張の件承認。 |
| 1945 | 4 | 23 | 14 | 2 | 東大二工秘 164 | 519 | 大学院特別研究生出張の件 | 第二工学部部長井口常雄 | 総長 | 第二工学部研究生出張の件。 |
| 1945 | 5 | 31 | 15 | 1 | | 429 | 大学院特別研究生出張の件 | 庶務課長 | 理学部長 | 理学部研究生出張の件承認。 |
| 1945 | 4 | 16 | 15 | 2 | | 429 | 大学院特別研究生出張の件 | 理学部長掛谷宗一 | 総長 | 理学部研究生出張の件。 |
| 1945 | 10 | 19 | 16 | 1 | | 1136 | 昭和二十年第一期及第二期特別研究生二関スル件 | 庶務課長事務取扱 | 各学部長 | 文部省専門教育局より申越有り。 |
| 1945 | 10 | 15 | 16 | 2 | 発専150 | 1136 | 昭和二十年第一期及第二期特別研究生二関スル件 | 文部省専門教育局長 | 特別研究生ヲ受入ル各大学長 | 特別研究生継続実施の旨など。 |
| 1945 | 12 | 4 | 17 | | | 1198 | 昭和二十年第一期大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課長事務取扱 | 会計課長 | 特別研究生氏名の件。 |
| 1945 | 12 | 4 | 18 | 1 | | 1199 | 昭和二十年第二期大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課長事務取扱 | 会計課長 | 特別研究生氏名の件。 |
| 1946 | 3 | 4 | 18 | 2 | | 220 | 大学院特別研究生異動ノ件 | 庶務課長 | 会計課長 | 復学に伴う異動の件。 |
| 1946 | 3 | 14 | 18 | 3 | | 251 | 昭和十九年度第一期大学院特別研究生異動ノ件 | 庶務課長 | 会計課長 | 休学に伴う異動の件。 |
| 1945 | 11 | 16 | 18 | 4 | | 1160 | 大学院特別研究生異動ノ件 | 庶務課長事務取扱 | 会計課長 | 死亡(4名)及び召集解除(1名)に伴う異動の件。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 人数 | 技 | 原簿番号 | 庶務番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概略 |
|------|----|----|----|---|-------------|-------|---------------------------|--------------------|--------------------|--|
| 1946 | 2 | 9 | 19 | | | 971 | 大学院特別研究生ノ研究 項目ニ関スル件 | | | 事務局の委託に伴う研究事項転移の 件。 |
| 1946 | 4 | 4 | 20 | | 東大二工教 42 | 325 | 大学院特別研究生異動ノ 件 | 局長 | 文部省学校教育局長 | 改姓に伴う異動の件。 |
| 1946 | 4 | 11 | 21 | 1 | | 326/2 | 昭和十九年度第一期大学 院特別研究生退学ノ件 | | | 研究生退学の件。 |
| 1946 | 3 | 10 | 21 | 2 | | 326/2 | 昭和十九年度第一期大学 院特別研究生退学ノ件 | [特別研究生] | 総長南原繁 | 退学願。空襲に依る実家罹災、終戦 と共に研究事項変更に至り修学継続 困難のため。 |
| 1946 | 4 | 30 | 22 | 1 | | 434 | 昭和十九年度大学院特別 研究生退学の件 | | | 研究生退学の件。 |
| 1946 | 3 | 30 | 22 | 2 | 東大二工教 88 | 434 | 昭和十九年度大学院特別 研究生退学の件 | 第二工学部井口常雄 | 総長南原繁 | 研究生、専任講師嘱託のため退学 の件。 |
| 1946 | 4 | 15 | 22 | 3 | | 225 | 昭和十九年度大学院特別 研究生退学ニ関スル件 | | | 退学許可の件。 |
| 1946 | 4 | 9 | 22 | 4 | | 225 | 大学院特別研究生退学ニ 関スル件 | 文部省学校教育局長 田中新太郎 | 総長 | 退学承認の件。 |
| 1946 | 3 | 7 | 22 | 5 | | 225 | 大学院特別研究生被免ノ 件 | 局長 | 文部省学校教育局長 | 研究生、被免の件。 |
| 1945 | 11 | 20 | 22 | 6 | | 225 | 大学院特別研究生被免ノ 件 | 第二工学部長井口常 雄 | 総長 | 研究生、専任講師適任のため被免 願。 |
| 1946 | 4 | 9 | 23 | 1 | | 122 | 昭和二十年第一期大学 院特別研究生ニ関スル件 | 庶務課長 | 会計課長 | 研究生追加の件。 |
| 1946 | 4 | 9 | 23 | 2 | | 122 | 昭和二十年第一期大学 院特別研究生ニ関スル件 | 局長 | 第一工・理・第二 工・各学部長 | 研究生選定者の件。 |
| 1946 | 4 | 5 | 23 | 3 | 発学153 | 122 | 昭和二十年第一期、第 二期特別研究生入学ノ件 | 文部省学校教育局長 田中新太郎 | 総長 | 入学許可。 |
| 1945 | 12 | 27 | 23 | 4 | | 122 | 昭和二十年第一期大学 院特別研究生ニ関スル件 | 局長 | 文部省学校教育局長 | 研究生解任に伴う代員として追加 推薦の件。昭和二十年第一期 (補充)特別研究生候補者調査表。 各学部より大学院特別研究生推薦 の件文書。 |
| 1946 | 4 | 11 | 24 | 1 | | 326 | 昭和二十年第一期大学 院特別研究生退学ノ件 | | | 研究生退学の件。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 頁数 | 夜 | 原簿番号 | 庶務番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概要 |
|------|----|----|----|----|-------|------|---------------------------|--------------------|--------------|---|
| 1946 | 3 | 27 | 24 | 2 | 二工43 | 326 | 大学院特別研究生退学願ノ件 | 第二工学部長井口常雄 | 総長 | 研究生2名、退学の件。 |
| 1946 | 3 | 6 | 24 | 3 | | 326 | 退学願 | [研究生] | 総長 | 家庭の事情に依り退学願。 |
| 1946 | 4 | 11 | 25 | 1 | | 63 | 昭和二十年度第一期文科学系大学院特別研究生選定の件 | 庶務課長 | 会計課長 | 研究生選定者氏名。 |
| 1946 | 1 | 21 | 25 | 2 | 発学26 | 63 | 大学院文科系特別研究生二関スル件 | 文部省学校教育局長 田中耕太郎 | 総長 | 文科系特別研究生復活の件通牒。 |
| 1946 | 3 | 6 | 25 | 3 | 発学26 | 63 | 大学院特別研究生二関スル件 | 文部省学校教育局長 田中耕太郎 | 総長 | 昭和二十年度は昭和十八年度と同数査定、研究生推薦の件通牒。 |
| 1946 | 4 | 24 | 26 | 1 | | 266 | 大学院特別研究生第一期修了者ノ就職志望ノ件 | 局長 | 各学部長 | 標記の件許可。 |
| 1946 | 4 | 23 | 26 | 2 | 発学154 | 266 | 大学院特別研究生就職ノ件 | 文部省学校教育局長 | 総長 | 其大庶266号標記の件申請許可。 |
| 1946 | 1 | 30 | 26 | 3 | | 266 | 大学院特別研究生第一期修了者ノ就職志望二関スルノ件 | 局長 | 文部省学校教育局長 | 1945年6月5日附発専8号の件、法、医、第一工学部追加の件、並に第一工学部就職志望先変更調等回答。特別研究生就職志望調。特別研究生就職志望先変更調。 |
| 1945 | 10 | 19 | 26 | 4 | | 266 | 大学院特別研究生二関スルノ件 | 庶務課長事務取扱 | 法・医学部長 | 第二期推薦者以外の第一期修了者就職志望調至急提出の件。 |
| 1945 | 10 | 18 | 26 | 5 | | 266 | 大学院特別研究生第一期修了者ノ就職志望調ノ件 | 総長 | 文部省学校教育局長 | 標記の件に関し経済学部関係から標記の件に特別研究生就職志望調。表記の件回答。特別研究生就職志望調。 |
| 1945 | 9 | 24 | 26 | 6 | | 266 | 大学院特別研究生第一期修了者ノ就職志望調ノ件 | 総長 | 文部省学校教育局長 | 表記の件回答。特別研究生就職志望調。 |
| 1945 | 9 | 15 | 26 | 7 | | 266 | 大学院第二期特別研究生二関スルノ件 | 庶務課長事務取扱 | 法、医、経各学部長 | 第二期推薦者以外の第一期修了者就職志望調至急提出の件。 |
| 1945 | 8 | 11 | 26 | 8 | | 266 | 大学院第二期特別研究生二関スルノ件 | 庶務課長事務取扱 | 法、医、農、経、各学部長 | 第二期推薦者以外の第一期修了者就職志望調至急提出の件。 |
| 1945 | 7 | 12 | 26 | 9 | | 266 | 大学院第二期特別研究生二関スルノ件 | 庶務課長 | 各学部長(文ヲ除ク) | 第二期推薦者以外の第一期修了者就職志望調至急提出の件。 |
| 1945 | 6 | 12 | 26 | 10 | | 266 | 大学院又ハ研究科第二期特別研究生二関スルノ件 | 課長 | 各学部長 | 文部省専門教育局長より表記の件通牒。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 人数 | 校数 | 原簿番号 | 原簿番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概略 |
|------|---|----|----|----|-------|-------|---------------------------|--------------------|-------------|---|
| 1945 | 6 | 5 | 26 | 11 | 発専98 | 266/4 | 大学院又ノ研究所第二期特別研究生二関スル件 | 文部省専門教育局長 | 総長 | 第二期特別研究生関係書類急送の件。尚第二期推薦者以外の第一期修了生は1943年文部省令第74号第12条に依義務を有するゆえ、就職調等提出の件。 |
| 1946 | 4 | 9 | 27 | 1 | | 1036 | 昭和二十年度第二期大学院特別研究生二関スル件 | 庶務課長 | 会計課長 | 研究生追加選定の件。 |
| 1946 | 4 | 9 | 27 | 2 | | 1036 | 昭和二十年度第二期大学院特別研究生二関スル件 | 局長 | 第一工學部長 | 研究生選定の件。 |
| 1946 | 4 | 5 | 27 | 3 | 発専153 | 1086 | 昭和二十年度第一期、第二期大学院特別研究生入学ノ件 | 文部省学校教育局長 田中耕太郎 | 総長 | 1946年3月14日附東大庶第1036号の件、許可。 |
| 1946 | 3 | 14 | 27 | 4 | | 1086 | 昭和二十年度第二期大学院特別研究生ノ件 | 局長 | 文部省学校教育局長 | 追加推薦の件。昭和二十年度第二期特別研究生候補者調査表。選定願等。 |
| 1946 | 4 | 23 | 28 | 1 | | 345 | 昭和二十年度第二期大学院特別研究生退学ノ件 | | | 研究生退学の件。 |
| 1946 | 4 | 12 | 28 | 2 | | 345 | 第二期特別研究生二関スル件 | 理学部長藤掛宗一 | 総長 | 研究生、本学部講師採用に付退学願。 |
| 1946 | 2 | 10 | 28 | 3 | | 345 | 第二期特別研究生二関スル件 | [研究生] | 総長 | 理学部講師就職のため退学願。 |
| 1946 | 4 | 24 | 29 | 1 | | 352 | 昭和二十年度第二期大学院特別研究生退学ノ件 | | | 経済学部研究生退学の件。 |
| 1946 | 4 | 23 | 29 | 2 | | 352 | 大学院特別研究生学資及研究費ノ償還免除ノ件 | 経済学部部長舞出長五郎 | 総長 | 経済学部研究生退学の件。 |
| 1946 | 4 | 3 | 29 | 3 | | 352 | 大学院特別研究生退学ノ件 | 局長 | 文部省学校教育長 | 経済学部研究生退学の件。 |
| 1946 | 4 | 5 | 29 | 4 | | 352 | 昭和二十年度後期大学院特別研究生退学ノ件 | 経済学部部長舞出長五郎 | 総長 | 経済学部研究生退学の件。 |
| 1946 | 3 | 20 | 29 | 5 | | 352 | 退学願 | [経済学部研究生] | 経済学部部長舞出長五郎 | 昨夏戦災にあい、研究生生活継続不可能の状態により退学願。 |
| 1946 | 4 | 4 | 30 | 1 | | 63/5 | 昭和二十年度第一期文科系特別研究生取消ノ件 | 文部省学校教育局長 田中耕太郎 | 総長 | 1946年3月29日附東大庶第36号の件承認。 |

| 西暦 | 月 | 日 | 人数 | 原簿番号 | 照簿番号 | 件名 | 発 | 受(宛) | 内容概要 |
|------|---|----|----|------|------|---------------------------|------------|-----------|--|
| 1946 | 3 | 28 | 30 | | 63 | 昭和二十年度第一期文科系特別研究生取消ノ件 | 総長 | 文部省学校教育局長 | 文学部研究生辞退願出に付取消。 |
| 1946 | 3 | 27 | 30 | | 63 | 第一期特別研究生辞退ノ件 | 文学部長戸田貞三 | 総長 | 文学部研究生辞退認可の件。 |
| 1946 | 3 | 18 | 30 | | 63 | 特別研究生辞退願 | 〔文学部特別研究生〕 | 文学部長戸田貞三 | 一身上の都合に依り辞退願。 |
| 1946 | 3 | 22 | 30 | | 63 | 昭和二十年度第一期大学院文科系特別研究生ニ関スル件 | 総長 | 文部省学校教育局長 | 標記の件候補者。第一期研究生特別研究生候補者調査表。研究事項解説書。履歴書。 |

(おがわ ちすえ 室員)